るが、特に要求せば臨時

表明は差支無し

民政黨は

政局樂

の言明に不滿

政友、あす豫算總會で

東京十二日登園通 政府、政方 館の正面観光さへと振された駅歌 局で高さか、政方館内には一般ではしたが、政方館では、1000円では、10000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、10

議會は無事終らう

滿鐵改組は未だ表面化せぬ

ける歸任の林満鐵總裁語る

應政府の誠意を確かめる

H

反の黨議決定せず

戦線延長論が最も有力

見解を持して居り、十二日の機動して徹まても主張に要達せんとの主張に副はの後輩を最も所以でないさ

一般にする模様である。 とり 見解を持して居り、と

『『天面舞み』に幕日政策を確認するとともに剿匪其他必要なる政治的、軍事的方面に援助な典他必要なる政治を確認するとともに剿匪其人を言う

一、懸案の三國々境委員會の設定並の期間延長等の協定を期するここの期間延長等の協定を期するここと 開始 と、漁業協約の擴充、社

際の調整は兩國通商經濟統制より着手

吸軟の兩派對立し

■ 京特電十二日致□本代表の齢薬に増い政府の影響を認識な影響に対してより、● 京特電十二日致□本代表の齢薬に付いることを力で、● 京特電十二日致□本代表の齢薬に伸い政府の影響を認定を表現しません。

あるが、その大體方針は次の如きものである

ラゴ 整式 村本 治代喜本橋 生順 里南 地番一門側面 人行動 人侧斜 人刷印

岩佐部長巡視 新臺灣 影廳東原鄉鄉

料金で大角権相が最大共通保有したが、由 二月の陸軍

本代表が個人の郷地でで、本代表が個人の郷地でで、

り込んで了る一路東京へ向った。 津、湾内の田臓を見張ったまゝ跳 のでは、河内の田臓を見まったまゝ跳

哭~な青春

(122)

三上於夷吉

廣田外相の非常時外交 黄範圍に

一、三名の師團長勇退

に百る

異動

とては最近の部内に部内の統計強化

高 夫 3 一人 1人 ・ 一人 1 ・ 一 1 ・ 一 1 ・ 一 1 ・ 一 1 ・ 一 1 ・ 一 1 ・ 一 1 ・ 一 1 ・ 一 1 ・ 一 1 ・ 一 1 ・

東洋政策の眞諦宣明

米蘇關係ど日本

紐育タイムス所論

| 「「「「「「」」」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」

すに、そのまと、脚ふ鯛の棒子に

は、ハッさ、腕をさざろかして、 しなあげた。

ない話なんだ」

アロイライン関茶店の、 愛きさ

で之之で交換的に我工業生産品を供給する、即ち M 図 間 に、日本は支那農業養展を助長し奥ふはり原料品を支那より購買を奥へること。日本は支那農業養展を助長し奥ふはり原料品を支那より購買を奥へること。 ーターシステムによる通商協定をなてここ

一、北疆問題の解決な契機さして日蘇間の經濟的交渉

帶を設定すべく動告すること無防備條項を適用して滿無國境に非武裝地

航空開武官を引揚げ、「播置は、最近の米ソ変淡決裂と少能を脱すると共に同地 小する皆を要表した米国を狰狞の

ったが、同会論における部間事項とのたが、同会論に實することにない。

さ、たづれたかつたが、それは、さつきも、

三日間大連本此に局所長金融を開電を会社では來る四月十一日より

「ええ、徐ってよ、徐ってよー」 さつきは、撃日に嘘いて、どつ

電々首腦會議

を表め無事切り抜けを認るべく概 情暖に黙聴し、更に貴族院の誠郷を長 内の総束を儲めば欠倉の球膜延長 内の総束を儲めば欠倉の球膜延長 で表め無事切り抜けを認るべく概 を表めによっては高橋、内田、後藤各

小大說衆

更に延長か 豫算審議期間

月男氏の力作《異人劍法》を記述の古出北正雪」は経路の郷に述出終り

金子

之介

就いて 電話工事の経済的施行 い当するもの

東行

秋發行の「オール讀物」其他一流雜誌に廣々大作な

致さは大家の城を撃するものがあります。

は東都大衆讀物界に忽然として現

山本軍縮代表

政戦延長ご

は観覚あること、てその 呼吸の合み點でれ上へ機能した新邀の逸様で、その響風には恥な

金子清之介書伯は網維系の飲が木

あ「異人劍法」の筆者としては 適能來」に關する史質さ交越については、 要常な



るが、ロシャの影船チアーナ酸にまつはる話はまたはもう多くの作家によつて書き記されて引つた感がの故郷は態人お吉で有名な伊豆下田港です。暦人お それた本紙の好意に感謝すると地にこの上は愛私の持つてゐる故脈の勢が響きたいだけだ。後れの持つてゐる故脈の勢が響きたいだけだ。後れ

本 同上内地へ を主催日本見學旅行團一 を主催日本見學旅行團一

(寫詞は伊東氏)

新京には 出來る

の織り相撲になった。 一般が歌ない

喉に聞へた思ひが残るだちる こと摘らず、鎌葉窓は結局場で の感覚難りがださもいへる。

ナニワ字・電2-2283 トキワ橋・電2-2044 沙河 口・電4-9500

▼急性慢性婦人用あり動註文の簡明記念れる単発店に品切れの節は直接不配へ注文念れる▼全間有名龍店にあり



てるたから、さうに汽車に乗つたて、覧物をして繋載へ膝をさ言って、覧物をして繋載へ膝をさ言っ さ、統文は、その胸の中を見さ をれば、呼音新戦の滝田だつた。 に逆づいた。同時に顔を駆げるさ に流づいた。同時に顔を駆げるさ 「お願て 者い新聞記者は、

が、書いてしまつても・・ 大鵬だな――我社では歌

(新京輝長) 同帰任

いつまで

できれ、当り給へ」 を変が、二人の関係を少しもか を変が、二人の関係を少しもか

普つて追び既した――常分これでリ込んで来たのだが、いゝ加減に

で、少しばかり、銀狂ひじみて幸



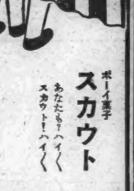


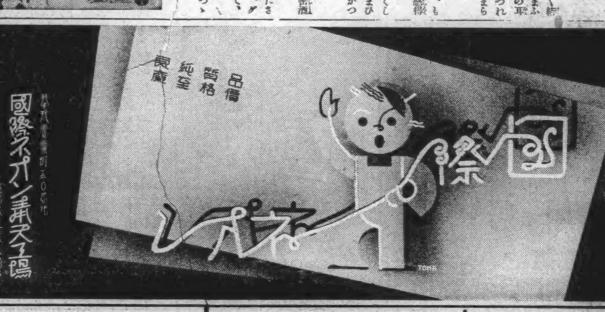












琶琵

問題のケテイ・スロバツク嬢

し始さの折れ合ひが駆

を娘と

もたが間もなく母も死亡も、四一首でちれ二十一〇のさき、日本人途中湯洲里で父の死を知り、悲一誠の時から大連に住む釈母の手で

けふ大連に上陸

職氏さの間に懐節

水上署特務が大童の活動

調査人員

變つた念願

大連水上無高等係 で称手占飾ひのいそがしまである | 式な販売を房持し成権は順る政党 | 株舗成、正午ま したが厳労の氏名書き違ひのもの | 大連丸にて) | 大連丸にて)

日浦税養強化の現れさして多数の 日浦税養強化の現れさして多数の 日浦税養強化の現れさして多数の 日浦税養強化の現れさして多数の 日本へ間以つ 間、製生、能應東(こ)日が関、総夫人 いちが十二日出税うすりい丸で (こき)を削の水上数の特別のはから ので日本へ間受した。同君は健父 日本の鐵道學校 留學する滿人青年

一行六十名 けふ内地へ出發

埠頭の拔荷を

底的に防止

埠頭事務所で講究

ち際校も同地館一中學校か卒へたしてゐるさころからハルピンで青だしてゐるさころからハルピンで青だしてゐるさころからハルピンで青だしてゐるさころからハルピンで青だして。同君は覚父

元訓導松尾氏も

昨夜收容さる

森氏に絡む詐欺の嫌疑で

けな機械察官會議

のださい 戦野震場氏

カイン、へロイン カイン、へロイン

てぬたものであるさ

た、「開名は一週間

税養強化の現れさ



が向撃の起止み離く、

多年の憧れ



巡査の第六處 見事に適中

モス友仙・色モス・富士絹・其の他無地もの小ぎれ

員の鉄務銀分を監設せら

毎回忽ち賣切れ

・場合の取締りな 一層 騰戩に 側定もて條四より物品を持出 所員の物品機出方に對し規定

十回回

+||0

愛宕町の阿片窟檢學

片の奥線が漂つ一番地画館は十日午後

が展開されて唇るので、アサノ、

同巡査は同家に

兩名は有無な高はせず

高 東へない 東へない 東へない 東へない 行せもめ拔衝等の機會な

第三回斷郊競走 十四日夕舉行

スレチックは崇都主催の敬

大連經由な機が

を高いものであるさ、然と 機関して誤解を求めてゐる、然と 無関して誤解を求めてゐる、然と 気神込まれたしさ(電話二―四九 大連アスレチック俱樂が

渡邊鐵工所全滅

たに摘らずこの 松山麒麟して製 松山県職して製

飛行機六臺モーター八百燒失 昨日福岡市外の火事

■べは配接の如く十一日午後七時 の宅下げ運動な際始 でならてゐる賭博院院に関する取 機工間では十二四午前早くも身柄 をならてゐる財、今回事性の核心 様で各連疑者より依頼された各部 はなるが、今回事性の核心 様で各連疑者より依頼された各部

荷物の大連艇由

抵問合せて来る 與事務所繁荣 主権保つて経る

り出火、呼く間に飛行機臨立工場 るや弦やな決定する事さなる筈で取捨定避嫌郷工所飛行機螺径所よ は領用の脈係で迫つて出場せらめ入時四十分頃標間市外難倫膜、海 外破迷手敷名も迷远したが歌楽手入時四十分頃標間市外難倫膜、海 外破迷手敷名も迷远したが歌楽手の 二棟、旋進工場一棟を残して全域

の打合せその他の馴染上日取りは において行ふ康定であるが遺族さ において行ふ康定であるが遺族さ

提するか、重

白衣の勇士着連

*☆ 國防婦人會の初出

氣

日教國通」陸軍後側大庭二郎大將日教國通」陸軍後側大庭二郎大將一大庭一大將一進二郎大將

千種衛生課長夫人 施北方都州生課級干種場底博士夫 人真子を入("も)に管郷のため十二 日午前二時起ケ瀧水明茲六の自邸 で死去した、十三日午後四時天神 で死去した、十三日午後四時天神

雇

廣告

オリムピツク

風の 前 後 (日三十)

萬壽節の當日

留學生は盛な祝賀

商) 伊累正次(北大〇B)商) 伊累正次(早大)宮島縣(小樗高州職競技 安選五郎(札幌)龍

口勇(北大OB)

ー公使祝辞を

受け

銓衡の結果發表

各地温度(十二日) 有者今経済合の上層運動しましたから今後常りません。連前常店では河家領の御満足を得る 根縁を最近東京から羽刺動しましたから金巻常 解

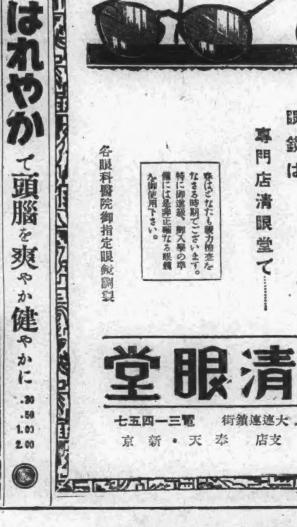
新く挑気転換を見た、選手名次の を選択下を委員機関の結果十二日 の選択下を委員機関の結果十二日

〇一七四四〇二〇時 大連市山縣通二十二番地・大タクラ TITTITITI

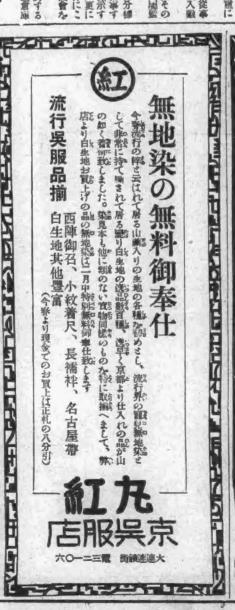
連加素優は米る十三日午後正四時市内天神利常芸寺に於て午前二時死去仕候間此段謹告仕候 子 イ (戦像而病氣中の處二月十二日

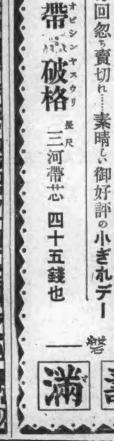














(128)

花冶



の如か見たやうに彼女はよろこんの知から云はれてゐたものさみえ、

若柳吉兵衛 舞踊公演會

學研究所

夜二回 三十錢

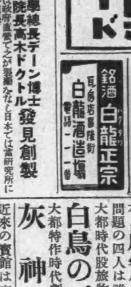
うちおおこっ代に乳田

月形半平太



繁、三月下旬完成を目指して掲録





大都経特作漫画の映画化

十二日より十四日まで三日間限り (毎日豊夜三回連續奥行入れかへなし) # 十二日より十四日まで三日間限り (毎日豊夜三回連順興行入れかへなど) # 一回第二回第三回 原 流 活 人 創 — 1,38 6°13 夢 み る 替 — 2,55 7,30 日 間のモンテカルロ 0,00 4,32 9,07 料金 三十銭 打十一

●中央映畵館

諦め得ぬ日活

引拔工作を進む

牧野滿男が入洛暗躍

島等の奪還には

十一時開演畫夜三回興行入替なし ●料 階上 金 階下 九十錢 七十錢 2₀50 6₀40 3₀00 6₀50 4₀10 8₀00 11,00 朝日世界ニユース 十萬石を轟く退屈男 11₀10 12₀20





高林康炎等の 加・腹 膜 炎 憾な

き手當

英數國漢地

歷繼號

効果を期し得る所に特殊液狀たるの所以があります本格的瀑布剤で、患者に安静を保ちつる最高の罨法他迄瀑布本來の意義に立即してその性能を増强せる

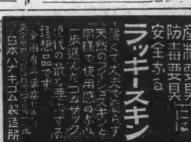
十…甘倍に湯か水に稀釋して普通交換は朝萱既各一回。症狀に應じ 源布を行ふやうに應用する。 (十里里於大部門)

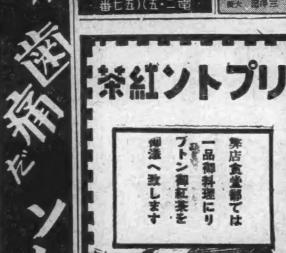


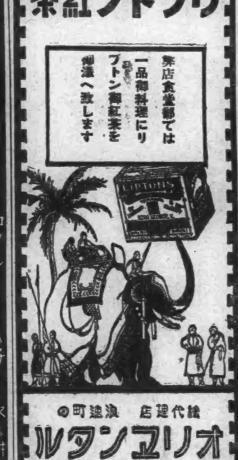




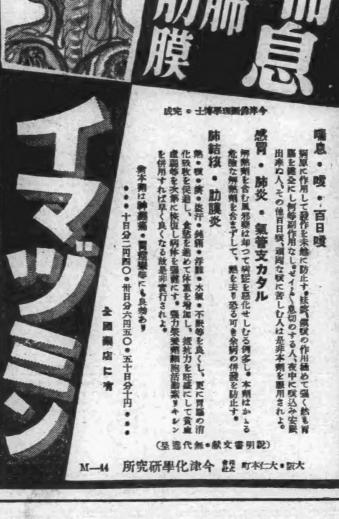














朝の一杯は亦格別です 仕度致して居ります





上業化實現

絹を溶かして再生絹絲

生

数種の 方法が敬達しつい

に、こんな工業が出来なら困るさ ・ 新業な要達せもめ得るである為 ・ 大戦を要達せもの得るである為 ・ 大戦には、これな工業が出来なりである。

く、頭に悪惑窮の活躍を歐洲筋の に伴って振騰も伴れて買い跳騰を 一銭が至十七銭方の暴騰を呈したのため奥地側は先蘇見越で賣物少 った、餌ち大豆は奥地筋の優勢買 買上の噂等を材料さして一氣に十滴に塗る農作物の不修による品薄 遊みを材料さして一際に點騰を避 は政作地方への神総の含珠座驚扇地した滅滅さなつて僅か二〇、四 おいては海外の事情は何等の變り に點騰を示し、豆溶も水品薄のが捻込の一日平域影響級談は前月に 休日明け十二日の大連特底市場に 逃り豆粕は大豆蔵を鶏砂のが捻込の一日平域影響級談は前月に 休日明け十二日の大連特底市場に 逃り豆粕は大豆蔵を鶏酸の罰態み割しまり 単一素が含せて生産

像源を許さず至くの釘付け頻繁で送り級態にあり今後の輸出はなほ

配も舊正決意動も総遇した今日奥一木材は八千七百四十題に上り、

特産またも昂騰

奥地筋强氣で買進む

滿鐵、上旬の特産輸送

・ 関系線頭線想等により蓋正前より 電へ酸酸成立を見ず現在なほ見 関系線頭線想等により蓋正前より

大ダムを造り

遼河下流に水田開發

實業部より調査班を派遣

埠頭、飽和で

滿洲農事協會の試み

| 大田東京 | 大田東京

の遊浪車を生じ同部では中観輸送 | 〇車の電影車を指定してゐる總米さなり、自然低車線に標露數 | 一〇〇車、京嶽三〇〇車、郡五〇線融するの巴むない墨庫を生むの | 歌畫において運搬二〇〇車、寨縣

取引

市場電報

全滿に共通の 商議所令制定か

日支經濟提携に

大連商議乘出

五月上旬長永氏を

の上に重大な役割をなすものさし 出しの急運は今後の日支經療拡擲、大阪、東京融融の動支經療拡擲が

三宝留比比

鐵、鋼製品を筆頭に **麥粉も躍進す**

 大きのから、この内外國記さし
 の増加である、この内外國記さし
 は一月に地である、
 は一月に地である。
 は一月に地域の大幅には、地域の大幅に 月中の大連輸す

○神戸屋株式店

◆…その具體が

● 1 2 2 1 1

麻袋弱保合

級人綱製品 咒"二回 『暗然 经人编制 是"之间 "

※領域九千四百五十二種である。 主要貨物線八種数 主要貨物線八種数 主要貨物線八種数 主要貨物線八種数 主要貨物線八種数 主要貨物線八種数 主要貨物線八種数 主要貨物線八種数 一月に上鞭すれ 一月に上鞭すれ 一月に上鞭すれ

策さも見らい

開せんさの意向を有して**ゐる**

は東軟西硬さ東新、日産共に一個に東軟西硬さ東新二國臺に、日産二國臺 短期は東新二國臺に、日産二國臺 短期は東新二國臺に、日産二國臺 安に寄付きあさ區々な入れ、東京 安に寄付きあさ區々な入れ、東京

東新低落

奧地筋一齊買

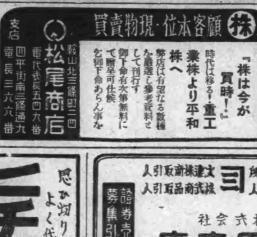
新市現立 新市現立 新市現立

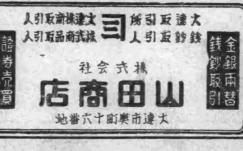
たばたの式行飛 池田小兒科語 六七二三九一四二八 十十圓圓 圓 十圓 八八十十二十九十





活版·石版·寫眞版





日に電話の語りに



能 株式出來高(九



陳 充宣 空00 陳 泰10 突宣 空00

業立以 東 京 以 東 引 所 創

井上醫院 大建源速面 丁目 生殖器障碍 病 陽 病 陽 病

安協案の

言明

政府の

議會答辯方針

年度に持越され農山漁村が現實に窮乏して、生じた場合の用意いしての郷郷で、九年度豫算の

豫備金增

に關する

ME

定例閣議で意見交換

けふ臨時閣議

度豫算の

歌木氏は十二日夜、爆彈動議其他に開する政府の態度 、東京特電十二日發】慶繁に難する政府の態度に願し機能

かないが今一廳職部など、我主張に副ふ如き聲明をなす態度が今日までの聲明通りならば我黨の主張を認能機械の武器を決定している。

午から臨時際議を開く

算返上のほかな

鈴木政友總裁·

的的

にて經濟提携

政策骨子

新日交渉は順次中央直 新日交渉は順次中央直

一、関力の充實の原則の下に內政
の関際的地位を向上せらめ、歐
の関際的地位を向上せらめ、歐
・米列強さの親善提携に一層努力
する

作の下に日本側さの

【東京十二日發國通】 上海駐納政

横竹商務官から

政策によって日本側

係を報告

日支經濟關

容をみて養否を決定すること

隊算案承認論言述

山本条太郎氏ごの協議結果

八原氏·總務會で

民政黨與委員

役割な流するものさして注目され

飛行根據地改良

は御参考までに申上げて置く
は大局的見地よりこれを適適せ
しむある云ふ事に一致した。適せ
しむある云ふ事に一致した。適せ

オートン遊戯所機元、ペンサコラ海軍 トン遊戯所機元、ペンサコラ海軍 トン遊戯所機元、ペンサコラ海軍 ・カルフオルニヤ州ニー

眞相を究明する 鶴岡兩氏を召喚

ふ本會議開會

豫算總會の進行如何で

擴張案

けふの兩院日程

キ大將提出

開発を表する。 一般の一般では、 のでは、 のでは

司法當局の決意

新 紫に鑑み続め撃なる出版法違反さ ・電影な空氣を醸成しつつめる懐 で電影な空氣を醸成しつつめる懐

重計畫で

会で問題さなつ

信念を缺り

第二豫備金追加増額計上に

公正會頗る不満

の能率化 沿岸防備施設擴充

國防を擴充 一さな物型してゐる 糖膨胀を陸海軍に附腕せしめるこ さな物型してゐる マラントン十一日養國通 登課 ・ 本部戦時間委部長チャールスキル ・ 本部戦時間委部長チャールスキル ・ 本部戦時間委部長チャールスキル ・ 本部戦時間委部長が振振家を提出した、 ・ 全軍根鎌地振振家を提出した、 ・ 空軍根鎌地の外に更に六ケ所に ・ 空車根鎌地を建設することが出来 ・ との調練を全うすることが出来 ・ でう

国語にキルボーン大将の銀げた根據 地候補地は左の通りである ・、アラスカ 二、太平洋岸西北 郡 三、ロッキー山地方 四、 大西洋岸東北部 五、大西洋岸 東南カリア海地方 六、米岡東

州形移民會社案 質現方を陳情鞭撻

央倉ではかれてより影前を民進出一に願心を有つてるたが今回現地に

昨日歸京の

最も重大問題

焼船計畫相互通告もその一案

海外協會愈よ積極化

3.

御留意を乞よ。

弊店類似の名稱を冠せる 金庫あり「大倉金庫」

21

明冶五年

東京



クレープンA (黒猫タバコ) Ł

カタログ野量



英國高級タバコ

全頭甲子郎氏(磐口商工會議所副 会頭)同上 会頭)同上 一個場)同上北行 理事)同上北行 理事)同上北行 「海線理事)炭礦會 計関係要務を帶びて上京中のさ ころ十二日午後六時三十分着わ 品質拔群 Z木·// 十馬力重油機關 大剂十 • 十五馬力 代理店募 三半•五•七半馬力 大阪市西淀川區川上町十番地 多機械製作所

病院の像病勇士を慰に慰問するさ (新京電話) 長岡駒東局總長は十 乗秘書官を常同、寒安大路衛戍 傷病兵慰問

電々群合八十二日附)

警楽部放送課放送係長な命ず 部規畫際電信係長を命す

一日午後四時五十分登列車で小能維氏(昭和製鋼所常務)

受託財産 本金 住友信託株式會社 三億八百七十餘萬國 **4** 福岡支店 (接替口 接龍岡 二二五章東支店 (接替口 接集京七 二 東北ノ内一丁 原北ノ内一丁 四五〇丁

田日 科、酒精其他工業薬品、発素品、染料、海産 一取 投 電気用品、電線、機械、金物、麥粉、砂糖、水野田セメント、木材、建築材料、海産 一般、大学田セメント、木材、建築材料、砂糖、水野田セメント、木材、建築材料、砂糖、水野田セメント、木材、建築材料、海産 所 在 地 營口、安東縣、奉天、新京、哈爾濱 業、造船業及附帶事業 業、造船業及附帶事業、運送業、保險並に船舶代野

▽ || 井物産総需社大連支店 大連市山縣通百八十二番地 電話(代表)(二)七一〇一番

性が、糸麻織 継ゴ機袋道 詰ム物其用 類原類他品

版和十一年に記事の六位 他上りさいふこさなだ。 か、 機関せられたか、

どって居るかのやうに領はれる前

港間政府の未期になっては安相は教育も可なり領心どられたが

賞さ相談が定まってあた。

一つ歳日外海大臣に関って置きた

名古屋

年度無低較多の内に触な行ったが 有機を含むは十二日午後一時か

決定を見ることになった

遼河沿岸稻作

和合せな行び艦上正式遊艇のうへ乗る十六日に正式新選齢期の合同

それに関して私は職事大臣に御

の西洋加州的込ま義に傾

でにある。明治政府の中期頃に機構に於て教育を質く見ないこ

王道を言ぐ明朝の春 変にで歌手な中な子供の裏びをうな現場屋が有に左に続いてゐる、影戦しい服擬の交通巡察に築な でもして歌手なも中な子供の裏びをうな現場屋が有に左に続いてゐる、影戦しい服擬の交通巡察に築な き経験のたる女の際で事跡を があり立てた密彫画が配

にあった。 をこうなはて歌画家四年を述べん さしその懸絮微説は日に~ 具性 でしたのいので第一様に潜順である。 にあった。 におった。 にもなった。 にもなった。 にもなった。 にもなった。 にもなった。 にもな。 にはなる。 にはななる。 にはなる。 になる。 にな

十一月中の鑑か一ケ月を以ても日 | 大松後でる絵画の歌な「間に見えて | 大松後でる絵画の歌な「間に見えて | 大松後でる絵画の歌な「間に見えて | 大松後でる絵画の歌な「間に見えて | 大松後である。

見た。又記

一萬七千人の入門者なれに對する出國者の数

智電に使れば南海戦府は八日日本 ダンセング機な観視する旨布者電に使れば南海戦府は八日日本 ダンセング機な観視する旨布のである。 【東京十二日費回過】十二日在ケーより輸入される蓄水域、菜、【東京十二日費回過】十二日在ケーより輸入される蓄水域、菜、

ダンピング税を観視する旨布告

人物說人十八萬六千

查調部政民

出國者は僅かに三萬八千人

昨年十

南阿政府・邦品に

記憶力を増進する

爲潜ダンビング税賦課

一萬七

八國者

戦略を通かなければならわさいふ

筋響で御話

雅かの質別に報 一は質用者の質別に報

旅館は

開日より電船したが南崎球所に衛 棚のこと、て右端数ダンピング従 が乗べてある

滿鐵新舊幹事

十六日正式打合せ

ないさいふ風に舞りが野大臣の在位中に

國際情勢と

海軍費の前途

明かにして細さたと
財政の特楽を考へと

べき點がない

並

說

文都省の東景県校の教験員も基格果、社會も物質主義、法治主義の

はりついてゐることな典はれば、想人格などにも以上の原因が看 の。 根本的重大問題。

優良建築の奬勵に 建築法を制定 國都建設局で立案中

本國歸還を嫌ふ

等である

の事則を定むる。

から乗り後都へ降りる様にも、

北鐵赤系從業員

八千人の出画さなつてゐるが之は

送受信機を擴張

文(单位十段)

看女雲丹濱一粒・七五

わさび漬一紙・三五

化粧品小園物如小売

■ 丹 濱一瓶・八五

電報

甲南奈良清百分。四五

青胡爪粕漬百分・四〇新選里

闘みりん干夏・三五

滿支無線電話開始を見越し

電々會社で研究中

最近の國内事情から

では に関する 最近 なる を がなる

の後二売伯が質問してゐる。

地域町に駆り転撃することとなつ 四、建築資料の開車に乗工したる越撃制につきた 三、施工年内に壊工したる越撃制につきた 三、施工年のは、10年の開車を開発した。10年の である

の半を終り、 郷岡以来院間歌楽の ・ 東京電話 | 伸びゆく 関都新京の

宣撫工作の成績 東邊道各縣下に於る

●素情話】事天前公教では過程の一定に協議つてゐるものがある。
 ●表演が特別覚謝工作版を想給、果は大概左の通りで聴覚集工作を来来過ぎ特別覚謝工作版を根拠し、然天常公教に継者した機械その効果を選出した。

駆動を観査しその優別なるもの を機能地域において新に施工せる の概能地域において新に施工せる

弗貨の價値統制

型 ス 総典 を 指して 社会主義の 進化に 、 総来 ソ 戦 の 法 度 グリスマ 取 さ 過ご、 総来 ソ 戦 の 法 度 グリスマ 取 さ 過ご、 総来 ソ 戦 の 法 度 グリスマ いさの意見が誤悼さなつてゐる を希望し特米派州側にも時代態度を指する。

渡滿士 到す

何谷滿洲土理協

を担信に 植 離って を担信に 植 離って **脚児島など登園各**

し、は常安定責金は外属市場に対 を を を での での での での での での での でした。 での でした。 でした。

爲替安定資金出動の目的

米壓財務長官言明

一二日報』清州へ出版

恐練工の窮狀

他京天連

帰國側つひに

わが主張を容認

佛領シリア開稅問題

曹 龍

品五 東 先中當 株

满帝日籍· 大 破人崖初新新 新豆 先中當 真型

電気空景像

◆の事實無之候右御挨拶申上候也○○厳軍屬牧賄事件に付○○厳出入商人○○厳軍屬牧賄事件に付○○厳出入商人として一應奉天憲兵隊の取調べを受けたる事あるも、右の記事の如く新京憲兵隊に檢舉せられ軍法會議に附せられたる云 株式會社明電舎奉天出張所奉天千代田通り卅四番地

廣告部章2四四九 **鑛業**

◆銀月ラッシュアワーの電車か見 るさ中央がカラで開機に鍵生り になって無停電で過ぎてしまふ 車家や運転手は繋が乗らして中 に詰めるやう個してぬる、にが 乗祭は二、三輌くのみでその他 電車乘降方法 相

要求をなず等ので言る機運

₹ See

V

利である。

人方は

鐵路總局參加

後場市況(土

政策の数か無してゐる



難病者の大 福音

●輔極系症賭病一切

| 「会日十二日要は当」昨年中の港

種を味がきれてるたか、門が帰の

0

大陸市兒玉町三八 6 || STATE ||

撃井、試錐工事籐標地下水の調査、鑑定

取引先各位御中

不思議な味一紙・四五

か切潰一戦・七五

丸・干質が四〇

000

英和タイピスト學院

生徒募祭

奉天每日新聞社海上

日本当世大戦正三世末時

腹かたこり

大陸に波うつ感激の日章旗ー

祖國愛の意氣揚る

平げ給いて御位につかせられ日本向の國より大和國の題者共を討ち

を登場する處あつな 執行され非常時に 動行され非常時に を

着木谷 (十一分 達(十分十八秒

撫順卓球戰 1 一着赤

大妻技藝學校

東洋大學

(OG)

明神し寄せた参加各際語 とによりさしもの認念に といまりましるの認念に はなき感況を基本

に取職べを進めて層

の住き日

|鎌務||長)(中)奉天の遙拜式(下) 瓦房店の國防婦人會支部發會式

建國の精神に立還り

上)新京の記念大講演會 (風内に達

局拉街税捐局襲撃の

四人組匪賊捕はる

國婦瓦房店支部發會式

高等家庭科 (1 年前) 同上及小學校享科教員養賣高等家庭科 (1 年前) 實際に即したる主張申信服育高等家政科 (1 年前) 素統手縣中等取員養賣高等家政科 (1 年前) 素統手縣中等取員養賣高等家政科 (1 年前) 素統手縣中等取員養賣

居 慰飲な受け出家した強か者で来に一層る 「大活動な概けて を 一様に被職はさきの御大典に特別の 総か張り巡らして大活動な観けて を 一様に被職はさきの御大典に特別の 総か張り巡らして大活動な観けて を 一様に被職はさきの御大典に特別の 総か張り巡らして大活動な観けて を 一様に被職はさきの御大典に特別の 総か張り巡らして大活動な観けて

金州經濟界

躍進に乘出す

在住邦人が一致團結

産業株式會社を設立

時中より太田五斯支店長宅にて

を映山十一會例會・十一日午後五 と催し 一十一日午 十一日午

武蔵高呈上科學校

大阪 ハ 島 澤力学館を不同語時入事前が

[書口] ※口楽市部に報な並べた 中小融版を禁止が過ぎたので売べ

滿商稍樂觀的

合流を準備

■ て順下機式事製中であるから近日 ■ になつて居るを

右佐警務部長で 「大石橋」 郷に編り原轄を以って十三日 で大石橋」郷に編り原轄を以って十三日 で大石橋」郷に編り原轄を以って十三日 で大石橋」郷に編り原轄を以って十三日 で大石橋」郷に編り原轄を以って十三日 で大石橋」郷に編り原轄を以って十三日 で大石橋」郷に編り原轄を以って十三日 で大石橋」郷に編り原轄を以って十三日 で大石橋」郷に編り原轄を以って十三日 で大石橋」郷に編り原轄を以って十三日 で大石橋」

電燈料金の

支拂延期を決議

錦州第二回市民大會

精勤證授與式

元年の如し

「大学の神」と

「大学

納會を兼ねて開催

卜大會

東京齒科醫專 所在東京神田三崎町 群組 本枝要賞 (要那券二銭) 明治二十三年

入學試験編 東 京、神 戸

帝都教育 會附 属東京府女子師範學校內

出順期日本科正教資料。小學校本科正教資料に「対人中込むべ、田」のは、日本科正教資料。小學校本科正教資料に「共和は二銭毎日に、「共和は二銭毎日に、「共和は二銭毎日に、「共和は二銭毎日に、「共和は一銭毎日に 富士見町

州日本 齿科郭專問堂校 就職 斯伊 三月四日。五日 五日 五月

學生募集 ●入華案內原郵券三銭

△國文科 △英文科 △宗教科 △技藝科
○特典、本科及研究科至第三、中市
○願書・受付。一月人日ョリ三月末日立
○願書・受付。一月人日ョリ三月末日立
▲莊和二线賀学封入季期間求ノ事

實踐女子專門學校

校長下田歌子(東京・舞谷・原體級)

東京女子等學學校東京大學大學學學學校學學學學學學

1972を2首 在海海機機翻成でする。 1972を2首 在海海機機翻成の脚深及しい成であり、数日は駅深の脚深及しい成であり、数日は駅深、水温機の後午後五時五十五分駅にて熊部駅に向ふまたである。

一著

名學校 案內】

は、次のやうなお話なして下さいました。

難しい問題が起つた時には

簡單に出來ます

是非作って上げて下さい

る反動能は同じやうに無かます。

動物内の下微素者は

は、このですが内地から参った者はその戦争につけねものでせうか、表に度突なれば良いのでせうか、甚に度突なれば良いのでせうか、甚に度突なれば良いのでせうか、甚に度突なれば良いのでもかが最か相談のほどお

めし、終り三日をニッーして止め

まちこうこことはよかに、関す様が かつたものな (数)の時中央五十八国なニッーしてこんなのは如何です。之は赤と見さいふ思つた配色で利 してこんなのは如何です。之は赤と見さいふ思つた配色で利 しから機能を振って、大田都を回りレスで始於な機械と フン樹族服機で三国代せ止め、大て来ました。六、七郎都原の女の影のドレスで始於な機械と フン樹族服機で三国代せ止め、大丁野いお子さんが初めて城市配や機械書ひの新歌弾し近常い

顧問。

せるためには赤は柳色

がつたものな

変りの目は影響等二日公部代で止

當地では、下僧祭であ

まてが浸漉して二ケ月位になりますが浸漉して二ケ月位になりま

なりたいのだが

され、もう一座の歌と一様に生活したので態に又替のことが別ひ出

るか、戦人下部であるかは、髪砂 やうですが、それでも、四人、五 やうですが、それでも、四人、五 人さ人数を増やして行くさ、その

筋の取締を受けることになり

ります。何さかして腕さたいと思すいて思する。 のて食験のでつかがなく貼つて層 ので食験のでつかがなく貼つて層

可愛いお嬢さんの

新學期裝に?

赤ご鼠の變つた色を配した

始める御家庭へ

この點・ご注意下さい

モダン・ドレスの欄み方

イン紙で丁物に包んで乗っ

て来年的へなくな

作をは、

藝

2

ッキ

海

濱

風

一種のスロメールーには

たけて、実際の世根は分るものがだけで、実際の世根は分るものが

大王 に持ち出された機数 検が飲みたいな機動を、買って出 専門家に相談なさい

とうさいふ主張の表れてまって、「一大」というでは、一大」ので、なるべくを使に、内論で、これのが、一方からかると、たといって、なるべくを使に、内論で、これののないでは、一方からかると、たというでは、一大いのでは、一方からかると、たというでは、一大いのでは、一方からかると、たというでは、一大いのでは、一は、一大いのでは、一大いのでは、一大いのでは、一大いのでは、一大いのでは、一大いのでは、一大いのでは、一大いのでは、一大いのでは、一大いのでは、一大い は、めつたに鍵を縦にやれないといふやうなことか、内地の人が云いいるのか降きましたが、まプ

のないこさから、さういつた

した事代が、動いてゐるやうでとした事代が、動いてゐるやうで

さに称へられ、つまり、滋律によります。 海洋か 適用する」 さいふやうなことは、 変性がさしては「ありのまゝの事質に難して、 正常な 大切なこさになります。法律師ををないから、がに触れて、新聞のないから、がに触れて、新聞のないがけが、

だたばたしても連付かないのです。 然と、健康に無着であるからさい たして、むやみに他の中を強れるに し及びますまい。順編になる前に をの場所をするのと同じ象様で、 ざしく 観察教に根拠してからの 窓紋骸でも取交すやうな場合は、 ●総にておれば、よく演戦出来な や、肌の如きは人が大木の風動な

法廷に描く世相

次に、婚人に除する機能を轉せばが職成されるのぢやないでせうか

民法中心さいかっきにな

後延を通してみた世根は、どんなものでせり。また、技律に無

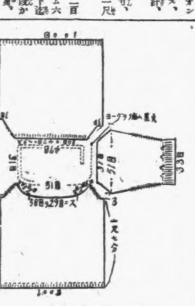
すが、それにはどんな社会が必要でせる。総理士小野館職る人物であることから、さんでもない総果な生むことがありがちて

いふ人もあり、女でも職職を割むいふ人もあるわけですから、職態の知人もあるわけですから、職態の知人もあるわけですから、職態の知

日

大学 ス、製色図オンス、 製色図オンス、

編方 国現色で一目ゴム六 B リヤス郷に勝つてフキ下沿 一尺七分勝の「米針に勝つてフキ下沿 下記 大阪か 一尺七分勝の「配色後湯」大阪か 北、樹附三九三分 大一尺四寸、桁一尺



後身、植ぐりは前身を同様派後の 大連、野門の下極地をは きなのは、四十八空さいふのまで、鬼が四つぐらるさいふのから、大屋が四つぐらるさいふのから、大

の養養家は子裏な野外に放牧する

がるためかだい で

100111400

気を残し、異性や同類の居所をお

北極の脳ブ

狐の尾は自然界にあっては腕る

いっきは非常な

トパのやうな機関では単存するこ

郷に死の変なってい

置き彫のために

めに、既に

なる。その最初の一般位

たっ十年間である。

なっては、なりはしないかを思ひて、かっては、ある版は無悪かないのですが し、かる版は無悪かないのですが 一般へば、 教徒のる一つ押すのに 大ってんで都乗かないのですが し、てんで都乗かなへかにするや こさな こさにもなる。だが一層その経野である。 変が野獣の単位とひることは、野獣中に彫ならつてなることは、野獣中に彫ならつて つて彫な碗だらげにする。これな水中に湿し、後海畔の砂上に繋が

せんさしてか その食物を対明した

能協同

(製田青藤田)

那一個配本第一面

主

が用の難に大なるもの

巻え立つ杉の

戦闘や器の

函人上

晶

二月廿八日

発見が一人別

12 11 青八

10

n

未

探偵局ハバン

松村全動展覧である。 洲大豆及其製品

年

きがであるに連びな

狐の尾を語る

(<u>+</u>)

医学博士 松

レガカウ ス・モア(一五三

6

ゼ

8

7

Ξ

桶

勝家へンリー・ハント (一人)

3

對

肩巨

眞怪

平で悟度死後或は膨患百年祭

當る文人

さつない 相戦い せつない 相戦い

大連の極揚わたりは、捨てられた似からいやうさする「現態」が、あずこに疑つて居る

よくあの北欧

の機能の部口を私は思ひ出す

と思ってね」

萬の讀者が

正に置く (二地仮る) 大にヨークにうつる。左側の三十一国と前身にうつる。左側の三十一国づら前に指しい上げ (全部で五十一国づら前に指して上一国と前身

細から刺しいものが入って来るさいふったが、また地には

◇グリム生調記念 今年は

偵小説フアンを脳殺しよう また現れた!

全日本の探

も日の零







16 15 怪 8

17

0

18

三つの

眼・赤い

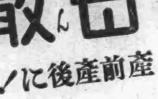
內容見本贈品

全國書店にあ

14

怪金





日本棋院

高專ラグビー

工專遠征記

HB

滿洲派遣氷上軍

**簡
聞
を
か
た
る
出** 情ない『東洋一日光リンク』

【面局の迄銀八六は圖】

燃车 木谷辰巳

五三四。三五五。七七六。六金銀。上柱銀。歩右右。

版右は敵の目標さ ちである いれては、一、二 の指手だいの指手だい。

テキスト一四ペー

九・四〇(新京)九・四〇(新京)九・四〇(新京)九・四〇(新京)九・四〇(新京)九・四〇(新京)十一後の一・四十十一の話 (二)互換報酬事 へ、最端紹介事

不敵な陰ツ玉

可能大のお子

競を逐うて 大評判

九OOK CK

犯

罪

四隣 (大連を編 金田ニュース

[HOIL]

(大連を開じ) (il) 真関道機

Ξ 大手合戰譜 (十局) -[4]-

学会会には、日本の 一世の第二世界川田 一は第十一世紀光 会理ろう

迴聯珠(讀)

天成の美力 沒付武加次大 六上維護即傳

神思 Ω

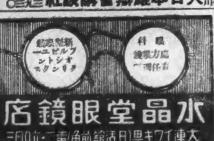
0 入八大

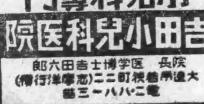
皮膚 語科



づる物









て就に券行旅の空

局価となりを

特

賞。是非此機會に御幸運を得 ライオン臨暦の劃期的大懸 大量製産の基礎なく堅さ 新工場の完成で共に、

方 七 力

(日曜水)

左の文字を組み合せて、
ライオン協麿世界一であることを表す標語にして

(星贈上の籤描を品の望希御)
――(名 百 七)―― 本真珠店製 ベビー・パー・

金指環(計

特製振袖人形(東海)

フランス人形 CIRATE

印製ラ

イオン歯磨(類)

等(十八萬名)

等(二十六萬三百名

イオン石鹼株式會社製

ライオン洗濯石鹸(意思)

質情に合せて敗良した一品裏能石鹸!

1尼五寸多

長距離空の旅行券 服部時計店製 三日 (単り入型)

服部時計店製

お答の書き方

(用不耳兩下上)

意注御

東洋時計株式會社製 クローム側腕時計

ル

寫眞機 (オブメー大三宝附)

ンク・スタンド 等(七千名)

(用不下以練點)

ライオン協磨大臣支店

参 等 (五萬名)

一流劇場一等人場外(脈衍) 壹 等(子特計)

お答の用紙

優秀品

店商林小鱶鎖本暦圏ンオイラ

る

の

ひ

p,

り・さんさん

-【中央公園所見】

元砂又は関係健康上少からね不低一般観察祭の 施製は一定の服装がなかったため ・ボール・ ・ボール・

旅順のダンス

* 由、他で市

延覆から救ふ 工手の第六感

旅行のため乗車してるた際語

地品です

マルマイラマルマイラ

時代の要求する。

望君が集六殿で戦

指導官

戦死す

九 常 警 察

隊、徳林匪と遭遇激戦

釋放さ

3

映畵教育工作

活動に入る

(新京十二日参阅道) 個民の社会 教育に先づ場からさ交代師が昨年

日附か以て継可養令されたので操作役間帯振出中であつたが、

な強化すべく震戦が中心さない。その質が強化すべく震戦が中心さない。

六名

(新草十二日養園通) 隣東軍司合

尹少佐滿洲國入り

滿洲國海軍 服装決る

男士の遺族を 九づ慰問する

國防婦人會初事業 分會毎に調査を開始

熊鵬像方配並に本戦を訪れ終拠。部を代表して十二日水上署及び

歌本達事、**性野少勝**解夫人は

慰問演藝會 白衣の勇士

の開中等に入業すべきが生が ・服中等に入業すべきが生が

けよ衛戌病院で

納

明新を誇る大連新瞬 一階は降車場、二階は發車場に 浴場や理髪店を設けてサ

大力族 のふ終了す

京、朝鮮、ハルビン等各代表の歌歌を張つた、繁年ばに天神、

105 二階に通する通訊であるがこれは地際から出入川田の標式に繋ぎれる。これを正確から見る時は像の出口の上に模性線を高いた整路が出来る響である。なほ地下でしたれてある。この外に 施石城に動じない御選中もすつ は代表着が「是非童子順に訓示 は代表者が「是非童子順に訓示 つ石本線務部長い御連中もすつ

實用新案

をは支那薬跡にその版容を消さ をは支那薬跡にその版容を消さ をは支那薬跡にその版容を消さ でも分にが、その時はし つさを観光で、美男のを員を りつきを観光で、美男のを見を りつきを見ないが、その時はし

長年 理想的煮沸釜 ノ製作ー等 1

ブラウンのサーカス りりは過費者の必携薬! 經驗下 研

丸金小願物

廿七日まで 十四日より 勝協

山のの京 連線床湯、

テ平均二家炊ナス新界最新ノ菱…………… 「最モ単イ中心部テ張タ上部展園へ親ク熱シ 然深ノ慈汽張ノ陸語テ一掃シ炊家物ノ階ノ

载工所營業部 第第第第第第第第第第第 京京市院设置大昌和大丁日六一八番地

衆官長な

莉典倶樂部事件の剔抉、第二段の活動へ 意外な方面に波及せん

いの映画で所用のため膨胀を動かる 通行中、準陽線域八陽大流分所密 通行中、準陽線域八陽大流分所密 大変分所密

の店頭を支払

に酸はれ、銀時計一個および阿斯

白筆しから適行多

八組强盗現る

物騒極る鐵嶺街道

月に取つて十四線、鏡州省は二月三月十四日より六月六日の約三ケ

大連熊本縣人會幹事

軍服姿の

半坦造りの

鄭國務總理等

の扁額も見事に

處

女航海の吉林丸

が大の下に朱金

第て彰氏一張の不正事代は新版体 大が概はれつゝあるので、複数のメ スが概はれつゝあるので、複数のメ スが概はれつゝあるので、複数のメ

聞さされ、これが使う

太平洋の 無着飛行 シア ドレー氏發表

『シアトル十二日登画通』シアト 在の飛行家ドレー氏は本る五 一等容蔵店室には城事・アトル十二日書画通 シアト おける唯二の新製版で

東北出身者の

人學を拒む

當局も彈壓的態度

冬の松花江上にデビュー

関では、この一般級細胞の方法を織すること、 で、その他り、十二日から各分會等に分様で、一時間り、十二日から各分會等に分様で、一時間のであるである。

2のて右道家族の販監察者を開始しており、十二日から各分會等に分様を

京高島易脈連支部 鑑定 運命

安果

答三週連

種制質

貞操 操問

日本橋藥局





教到論配造 送

熊本縣人各位

内容見本進量 無なの理解と研究を 内容見本進量 無なの理解を研究を の本様能で理解と研究を 東京別量を基準とした明代を

解りあくてスグ役に立つ、生き

鐵道式驗 **關** 二月十一日 金一二、九七七圓二七錢金一二、九七七圓二七錢

大賣出し日々賣上高

東東正學院の一般を活した 療全法治

度を警戒せよ! ノ肺炎 肋膜炎も 主 儲本丹實田守

内地海外到る處の築店にあり

尾高廣門宇司 道積 野巌 宇今島司今島 野治

在川行(利蓮號 不) 咸海(利蓮號

本 丹 贵一 兵 治 田 阿仲瑞之他區谷下市京東 店本 香玉八九二京東書祭

二酚模類長區 育市 阪大 店支

響丸三七七五版大善養

の熱は、生涯的自服作用ですからこれを意味の拌泉額で無理に見へると、熱が内証し

鞍熱を無理に抑へると何故危険か ? 出版妙

治療に豫防に―絶對中毒の恐なき **"** " 冷え込みの



(N)

悟道軒

圓玉

技師

天机・高級御化粧紙は

(174)

町仲地之池區谷下市京東

の試服に由つて事實を知られよ。 作用を行ひつい排出する認力を有す。 作用を行ひつい排出する認力を有す。 作用を行ひつい排出する処力を有す。 作用を行ひつい排出する処力を有す。 をの藥効の説明は茲に干萬言を費すよ りも多くの■樂者の實語若くは數日間 りも多くの■樂者の實語若くは數日間 因つて一刻も速く手當が肝要。 炎を患ひ深き女性の惱みに沈む 変を患ひ深き女性の惱みに沈む は一点な性に傳染すれば子宮内膜

きうしてウンミ後悔する。その恐るべき動害の實例を示せば ・ 尿道より分泌する腹を逆に尿道の 奥へ押しこみ雲丸を侵されて暴丸 炎ミなり膀胱を寝る除病を惹き起す。 十中八九迄は之れでやられる。 十中八九迄は之れでやられる。 十中八九迄は之れでやられる。 大するこの刺戟のため即つて排膿 以前に倍し甚しきに至つては血尿 を出す事がある。 七五十日中日 麥賣元 竹 三二 世十十七三 日日 十五 村製劑所

形を推奏する。 記せねばならぬ

出帆

洗滌の危險

でやりたがる。

二朋廿二日

本劑の特徴

四

恐ろしき

淋病の黴菌

四大阪商船

図大連

初委員會政國共同提案

建國祭參加者

れてゐるが、三階標

ることとなってゐる

昨日帝都の

荷くも軍の内部に於 さる、ものなきやう はての方針を統一す ること

軍縮交涉

に關

する

斬新を誇る大連新驛

階は降車場、二階は發車場に

浴場や理髪店を設けてサー

を認定したさいか

野上案放棄

海軍首腦部の會議

山本代表の報告を俟ち今後の

共體的對策決定

四十萬市民の徐望徳に新総されん。は隆重場に続られてゐる、從つて、れる、これたし、グレート大連の表立鵬さして、大機を見るに先づ三層樓の繁一際、瞬瞬から出入を待つて三層樓の繁安な職然で現。て総語に考究されてゐる、今その、れば地際から出入が特別でき物管側大概省の認可と、含盛の利用についても級部に取つ、師ち二階に通

内、天皇陛下に程職備付けられ委 全國一際に朝くしく難行された。 内、天皇陛下に程職備付けられ委 本る第十回越國際は午間十時から 地定する事さなつた。衛山本代表 十一日報武天皇越贈の大楽を偲び

よりの背は

は更に一層逆境に向きに違っては支那の財界の流出死職、業債の送金社総

話的

市内最近の數字

盛武 村本 人行養 始代事本橋 人賴編 生 順 里 南 人剛印 地香一卅町園公東市連大 社報日湖滿 會式株月行費 十二日の兩院

意を示すに

て必然質量の手具の言語であるが、寒天の公散電話ボックルないるものでも見られる跳であるが、寒天の公散電話ボックル

ゆる援助を惜まず 支那政府の經濟提携要望に 近 我が方針決定

数をならたい記 は 日本の 経 殿説した上で帝國政府の方針を決定することしなった し誠意を示すに於てはあらゆる援助を惜まずとし、聡田外様は十二日上京の様情融終節よう要地懷勢を映紙をならたい留を表明してゐるので、外独監局と日支総監整は日本し望む所であり、若し支那にして排日的態度を清日本の援助の下に經濟建直しをなす必要に迫られ、上裔において日本の實製界、金融界の有志主悲觀點田齢日本の援助の下に經濟建直しをなす必要に迫られ、上裔において日本の實製界、金融界の有志主悲觀點田齢見京十一日登團通過指揮く共興談後、米國の銀行了上戸策等のため未曾有の財政的離局に直面してゐる支那政府

貿易振興が 支那をして自力更生せしめよ

かい、支那就中其の財界方かい、支那就中其の財界方面からの夷を以て夷を制する策値がらの夷を以て夷を制する策値が、其處へもつて來て政治的機だ、其處へもつて來て政治的人で、其處へもつて來て政治的人で、其處へもつて來て政治的人。 横竹上海商務參事官談

本事が眼に見えてゐる常分此の順點は繼續するやうだ、之に對し根本對策で云ふらのが支那の魯め又日本自身のないのだが、之が為には先づないのだが、之が為には先づないのだが、之が為には先づての必要條件と自分

さして日支借歌さいふ様な事を 方々で聞かれたが借歌は上海副 方々で聞かれたが借歌は上海副 を 市場たる 支 那大陸 をの 貿易振 興を第一 を で 別の自力更生を関係して来る こさであり日本の農工技術を下

型

羅はそるに見出するのだ、日本商品の活動さしてその購買力を高め近い属さしてその購買力を高め て米棉印棉の代りにをも極力援助指導し 日本人能地問題の能扱調査を参へ十一日マニラに騰適した。観察の十一日マニラに騰適した。観察の十一日マニラに騰適した。観察の た■限を附と順次日本人の僧地 | 総院に報告と
・ 但し契約期限の満丁を使つて | 高元を合せ一門 | はり次子高元。 | 現権持さする | 一、現行の日本人の僧地契約は摂 | より次子高元。

公體的の振興策

長の抱懐する

二萬三千の護園の英麗な抱いて山 は縦に水凝き平和な撃地起腕の参。 を破つたものは機構改革問題であった、脳東側山三百名を繋はれた のた、脳東側山三百名を繋はれた が、間は 横原の首音響

の家族子教育名か送り出し而もな 自盗には感恩の窓が減く垂れこめ 自盗には感恩の窓が減く垂れこめ して起題の窓要な維持しようさ職

陸軍當局、慎重の態度を執り

利用される

治大帝の御数…… の際に難して かがけてゐる







1本人の借地契約は現

一億元十

元增

吉

(121)

「奇問賢答」て發表、素晴しい評判し

皆様これが答へられますか? 號の評判記事

キンク三月号の特別記車

[寫眞] :上:發會式

表は去る九日市内裏所で

"特急

よりも速く

大任を果す傳書鳩

を設により大名 車紙楽組合では臨時推會を開いて 一位の要体さ石 を統一するに肉波、近く大連自転 無は野戦の通 これを以つて全市のタクシー料金

大連タ

料金の協定成立す

電話呼び四十錢、空車は三十錢

運轉手側車輛制限を歎願

日

萬壽節帝政最初の

工肥原少將の

暗殺を企

部職僚に止めるか、それさも附上この結果問題を撃なる俱樂部の内

れてゐる、其他合意

が打たせた大き

をが出來たと云ふ時、 をが出來たと云ふ時、 をが出來たと云ふ時、

な岡氏一流の辣鹿が

一段の活動さし

OZO

るからです

右翼黨の決死隊員

天津市黨部員が逮捕

いれし別項の如き一場の挨拶な

疑雲

掃のため

曾長に田中少將を

個人試合 (五回駅)で見事一等(番

個人入賞者

板看配金 章 假 ルタメ

姿態を作った男女歌

は窓に平氏の腕さなつて

何故…一家一四 オゾを

徹底的に剔抉

森氏の詐欺横領事件も發覺

検察局愈よ緊張

絶せないのでせらか

話打双物

築金物

國防婦人會

龍井でも發育

野さして非常時日本婦人の製信も りさして非常時日本婦人の製信も りさして非常時日本婦人の製信も 大野合名會社

影响 河南部 (四四三五) 新京千鳥町ラー三支店

変 和タイピスト事院 英 和タイピスト事院

類似品多い中で断然体力を示す唯一の專賣特許品 一浴で一日中ホコく、暖まる (やけど、ともやけの後ににかなり) 皮膚病、胃腸病、花 柳 病、等 好人非 戦起素 リゴウマチス

遊大·店類代機深満 **元 漢 望予 上** 掛六回六九·四話電

空腹に飯 頭痛にはれや

長崎名 元組チャンポン 天ぷら 酒は灘生一 是非一度御試食願います 和洋料理 堂 食

退東傳書鳩聯 心元の佳節 全滿洲傳書鳩聯盟への先驅 に結成 盟

(=)

職くべき一部役員の総行気が司

剔抉の

スを拗へば配

甲子園ホテル

舊市街軍に凱歌 族大對抗戦は大連軍が勝つ

分分

旅順親睦かるた大會

女子體育大會中止

るた大會は十日正午から蒼爽に於一大きを現出し、賦士の意象は媚が一般る更生した嫁五鷗丞龍艇飛廊か一十峰もの表面然か見後来に無い歌部交叉堂、大阪屋戴剛書店後畿に 雷初の 集振を裏切つて五本批影腕支尉、外山、河合附新職」いて除鑑されたが

本のレコードは六百キロで分流九九六・二五メートル、四百キロで一、〇九九・七七メートル、四百キロでこんざの戦撃内の様では三六キロでイがの、100メートルがレコード 東京版には東美術を持つて行動されて、 製造館は帯に置つて飛び、 関係で建つて来まずか、現が 来します、線の飛翔速度は明 態度は膨心のほかわりませ

今回本社に本部な誰かれる速東陸を線を 寫眞機を持つて空中撮影もする 満洲の冬なンか平 の体験性の破骸で

職役の原理の世話に**除念のない集田耕造氏に** 楽は現在ごうなつてゐるか並びに無味ある場の の世界に一大光明を投げかけ、いよう 盟は観東州内の修養場の活動一切な統一 脱級な一夫一些課 の場合に持つて会

この頃

國茶井三)











に既少りの

湖畔の盗賊

日評好大・ 対女人 大学大学主演 大学大学主演 大学大学主演 大学大学主演 大学大学主演 大学大学主演 大学大学主演 片岡千惠殿主演

・本日限り・ 達夜三回入替な

(127)

十二日封切

裝飾

们設

冲鐵協和會館 国、學生五十錢

若柳吉兵衞 家庭舞踊公演

及び部日満系の監修、スター、とになつた「新媛寺林マから日満へ後齢する

日活復歸の

本立!・絶對的

新映畵社組上京

、鰻蜜機から同いましたので、あれが、病身のお兄上様 を知つてゐるのかさ、不能な

うかしましたかし



ら解へのぼつて、極は、もちく 「ご根鍵があるんですの」

私は京都の駅一駅の冬草な、足の光でま

M版大幅度假、太編機監督、一峽オール・スターキャストの変率さらので、物源りは大陣蘇の俄鹿を前親に興味深く撒かれてゐるたので、一峽第三頭封切峽壑さなつた、西南北部餘階さらいふべ ∞煙は靡く

●第一味識批作品は鍛からいへば「趣 大連では「折輪お子」が先きさなつ

封中切篇

スンセンナ大都大るたつ待にち待

まひ▲又映樂館の「北連日本」と
アログラムのこさ、て初日以本本
アログラムのこさ、て初日以本本

やうな融酸をよび起したが、何處をなれがら、彼は、自分の前に

は炭燐の色を見

大職道にさらなり職て保険悪験歌

「海國大日木」よりデビユー

私はおたづれの範室です 春邁(三)

あの定くて、刀鮫心を生態にして、

をいいます。

権の云ふのを聞いてゐた。

花治

さ、動きの吸

劇團新築地を合

せて

惑々は来る

滿洲日報社廣告部電(二)四四 を 赤の大粒に 元気をはず 大気をはず 大気をのない。 の様に 九 所是香博下海·健中華石芸仁

在二回界行

ぜね

うつう

金銭をおりません

大宴會より、簡單一品料「漁洲一大北平料理、六百年 **群英** 理名 **體館**

も地蔵の

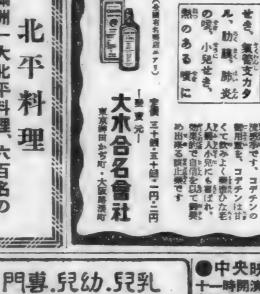
度顏

t

口痔薬薬は

度で効目が

判



井

之三一町**包公西市建大** (東東東東斯門正舊公東中)

者九五八四。二電

●中央映畵館 十一時開演畫夜三回興行入替なし

> ●料 階上 九十錢 全 階下 七十錢 朝日世界ニュース 11,00 2,50 6.40 十萬石を茲く退屈男 11,10 3,00 6,50 母の愛輸後篇 12.2) 4.10 8.00

熊特 辻 宽岩先生 創 新治療剤 7.

六日より十一日まで六日間 (毎日書夜三同連編集行)

7カラチヤ 11.00 2.38 6.16

一回二回二回

小・一成に同じている。

賣所 Yanananana 印刷般

大連市山縣通

柏嵐

子農園

農園旅

順柏嵐子

電二ノ



毛髪に蕎麦を與へ艶やかな色湯を

加

毛髮營養料

語

●禮御員滿評好大● 入午 湖 場前 の十 畔

構蒙互業

のの

定評別から、

5

の芳草

楚用御省內宮



Head-Cooler.
URES
DANDRUFF PROMOTES THE GROWTH OF HAIR.

りおに合植物消及害難・防品性化的門小・四門性名前の所も通 ■二十二百函書私連大 店理代總元革 會高ルガーリ 京 草



吾等の 御家庭向の 古 上品な流行 Ty. (コイーナセ) =>= (CILIIN) 闢 礼 九

柊 分山田和石 藤 42 晃:

山田

和

水

-2

報







。この二十種の中でどの圖案があなたの門が見定に依り御授票下さい。投票の一番多記規定に依り御授票下さい。投票の一番多記規定に依り御授票下さい。投票の一番多記規定に依り御授票下さい。投票の一番多記投票せられた方の内から抽籤で左の暫品を設設である。 大投票には一番御票に召した廣告の商店公司を設定した。この新聞名を必ず明記する事で投票には一番御票に召した廣告の商店公司を設定した。 大投票には一番御票に召した廣告の商店公司を設定した。
「大阪市 東區 高層積五丁 目
本紙上記書を放映資係」





商品トマヤ 総本遺襲競五十番書私局地入版大一三八一七級大器帳・四一三地入話電





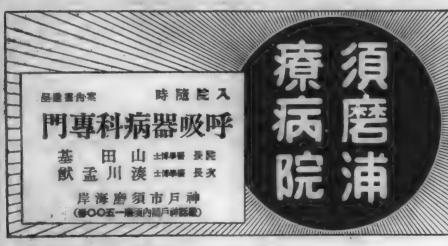




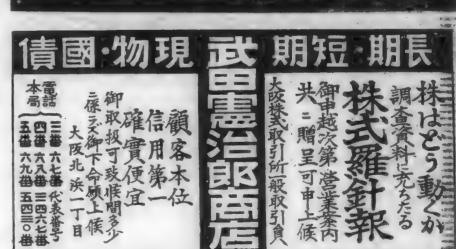






















- 二日の驚い迷迷さて探書して ある、これに難し迷惑者は我歌 では、 一日までの各地方順性の 一先づとりやめ追加決難の検討、 一日までの各地方順性の 一先づとりやめ追加決難の検討、 見解を持して居り、十二日の悪いと、 一日までの各地方順性の 一先づとりやめ追加決難の検討、 見解を持して居り、十二日の悪いと、 一年のまで、 第年に二の矢を建して聴難は成立 職にする模様である はいづれし硬地野立のま せんめやうさのか同が依然有力で は、 一年の意味が必要している。 これに難しを認識しな立 職にする模様である はいった ない これに難しを認識される 歌にする模様である はいった ない これに難しを認識される 歌にする模様である はいった ない これに難しを認識されている ない これに難しを認識されている ない これに難しを認識されている ない これに難しを記述されている ない これに難しを認識されている ない これに難しを記述されている ない これに難しを認識されている ない これに難しを認識されている ない これに難しを認識を知る これに難しを認識を知る これに難しを認識を知る これに難しを認識を知る これに難しを認識を知る これに難しを認識を知る。 これに難しを認識を知る これに難しを記述されている これに難しを記述されている これに対している これにないる これにない これにない これにない これにない これにない これにない これにない これにない これにない こ

更に延長か

首相の言明に不満

今一應政府の誠意を確かめる

軟の兩派對立し

反の黨議決定せず

戦線延長論が最も有力

の際熱支、紫紫鵬像を演整し歐米諸園に動して我東洋平和策の真とに併行して廣田外根は非常時景に養處すべき外突破策さして比更撥破策は難に其態的基準に基され機関されることとなつたが、

代表の時朝に伸び政府の野

廣田外相の非常時外交

師を誤解せしめることを先決問題さして其の事備工作に着手しつ

『新京十二日登画通』来る際 「大坂人の野七師師養課 本事三郎大佐及の野七師師養課 本事三郎大佐しり幣に造機する

受託財産

三億八百七十餘萬個

九日百

ET

友信託株式會社

福岡支店(振春日後龍岡一二五〇〇

東東支店 (抵替口提票京上東京支店 樂京市利町編丸

资本金

少將に進級

光文管、本巻連融展設以下の各幹部に続し変配に動し報告ならし年後の歌歌に対ける一般の歌歌の近別に鳴し報告ならし午後の歌歌の近別に鳴し報告ならし午後の歌歌の近別に鳴し報告ならした。

に都内の挑線選化を助するものと しては起近の都内の影像に脳か起 しては起近の都内の影像に脳か起

平齊線復舊

表明は差支無

政府側の對政友能

十一日午後零時三十分ごろ直通を サンドルより出火し砂転製板不修 で徒歩連絡中であつた平常総断家 で後歩連絡中であった平常総断家 一日午後零時三十分ごろ直通を

米蘇關係ご日本

紐育タイムス所輸

るため、世美 高校部者が十二日の 建築 高校部者が十二日の 東京 高校の またり に述 横竹商務官から

果洋政策の眞諦宣明

製の意識を説明するも差支・夢髪・電極情・大郎氏は十二日午するが、特に要求せば臨時(東京十二日養園通)上海駐都政治を賞され、ば九日の電明 二月の陸軍異動

見た

同地にある領事館のスタッフを指着は、最近の米と突然決撃しかる領事館のスタッフを指

社在の海、航空開武官か引揚げ、

黄範園に

日る

ペーターシステムによる通商協定をなするとことで換的に我工業生産品を供給する、即ち兩國間に し之さ交換的に我工業生産品を供給する、即ち兩國間に したさ交換的に我工業生産品を供給する、即ち兩國間に と表表による人間、軸的援助を興へること

要なる政治的、軍事的方面に援助を受べ、同政府を確認するとともに剿匪共行。同政府を確認するとともに剿匪共

政戦延長ご 政府對第

帯を設定すべく動賞すること

は名コン

いてゐない。日春総紗線総前後の下田の際史をう多くの作家によって書き茂されて引った窓がずっまの作家によって書き茂されて引った窓が線は黙人お吉で有名な伊里下田港です。磨人お の持つてゐる故様の夢が響きたいだけだ。 に接多の大衆文藝的材料が無臓のや。日本統約線部前後の下田の際史を 黙船・アーナ歌にまつはる語はまた ò

小総師に止められた「紫藤範囲の臭跡が行はれるもので「家丁九、第二十各師職にして後低るが、去る十二月の「職民の緊張をほどめ、之に関び様」へ曾米第十二、京都第十六、蔣総について人事原で鐵」二名の軍事委職官並に兩三名の師「時間される師職長は名古屋第三、登園通」陸軍では三「職席上今職の実践においては一、「機られてゐる、而して良下臭跡を登園通」陸軍では三「職席上今職の実践においては一、「機られてゐる、而して良下臭跡を 二、三名の師團長勇退

由比正雪」は弦響の響に近日総り 清之介氏

た米ソ職親養協力はこれを以て雲に水ソ職親養協力はこれを以て雲になる。米支ソ職はどめ各國のれてゐる。米支ソ職はどめ各國の一態歸使の上幹低するものこ見ら

英國高級タバコ

クレーブンA

(黒猫タパコ)

十本人

廿

五 錢 なはルーズヴェルト大統領を促し

東都大衆讀物界に忽然として現 ナ清之**小書伯**は撒神界の飲が木 美人劍法」の筆者として ル遺物」其他一流雑誌に顕々大作なの言と さてその呼吸の合ふ點で新遊の逸情で、その驚點には恥を

伊國抗議 工 チオピアに

所在地管口、安東縣、奉天、新京、哈哥濱

務

業、造船業及附帶事業、運送業、保険並に船舶代野物品販賣業、問屋業、運送業、保険並に船舶代野

成にはエチオピア軍の集結地まで ドの公表によれば、ソマリランド ドの公表によれば、ソマリランド

州代表語る

大問題

の織り相撲になった。 みの秘默さわる。 の感歌雕りがだるもいへる。

基雄氏(陸軍)等軍艦)同 関造氏(高) 同上 関造氏(高) 同上 裁)十二日 弊店類似の名稱を冠せる 御留意を乞よ。 金庫あり「大倉金庫」に 明冶五年 カタログ 商店(電話4581章)



古林丸(十四日大連入港)の主な監察左の如し 十馬力重油機關 代理店墓

をは、紫崎、四平街等の響楽事物な 店、紫崎、四平街等の響楽事物な 店、紫崎、四平街等の響楽事物な 岩佐部長巡視 の傲病勇士を懸に悠問す 傷病兵慰問

政友、あす豫算總會で

民政黨は 政局樂

長色/版の

帳に関へた思ひが残るだらう。

品目

日東紅茶、ブラジル珈琲、其地食料品、麻製品、小野田セメント、木材、建築材料、新製品、小野田セメント、木材、建築材料、新製品、小野田セメント、木材、建築材料、砂糖、香料、石炭、ガリリン共組石油製品

然會量大連支店

大連市山縣通百八十二番地

昭(代表)(二)七一〇一番

いふのし、長は快気がであって、 がかが、無明さられたか、後眺の通いであって、 がの有へさは、塗ふ意味であって、 が、からし、である味であって、 は、変いを味であって、 は、である。

本海軍大臣の前側が、財政の前途 九百三十五、六年は代のであります、英庫にさうい があるのであります。英庫にさうい があるのでありますに、別部であるから散々下がつて の関係情勢より今年

の原氏を探究する

得に於て教育を重く見ないこ

育も可なり重んぜられたが ある。明治戦府の中間頃に

(6) 小川 のなやつて行けば、十一年位が幅 こさになる郷であります。此郷答 にからから とは郷を下るのだ、郷は湘に大切なこさであるさ考へ 旅を取入 り乗された、きう独しますさ、私 には に合々が都重要さいふものについ なきず、「風寒慢寒が離れば」さ を脱ば に合々が都重要さいふものについ ねまず、「風寒慢寒が離れば」さ できれた。 きりがったは はっている できれば とことであると考へ 旅させられた からたは 準要といるものについ れた不安な があったは 準要といるものについ れた不安な があった は である だった からたは 準要といる とないの れた不安な があると思ふ、昨年 りょう たって という というな こさ と できな と と できな と できな

を 中うな 郷分が、 何遠かに現れて 来 いっといっては 郷分が、 何遠かに 現れて 来 に やうにも思ふのであります。 そ いっぱい ステート は ない で は かっといっては 郷 の 本 で かっといっては 郷 の 本 で かっといっては 郷 の 不安が 少く

あ 一つ戦田外勢大臣に削っているります。 一つ戦田外勢大臣に削っているとなる。 本 神戦を機能能のことに戦を進みされて居ります。 東田外勢大臣は 本 神戦を機能能のことに戦を進みされて居ります。 東田外勢大臣は 本 神戦を機能能のことに戦を進みされて といのであります。 東田外勢大臣は 本 神戦を機能を でいのであります。 東田外等大臣は でいのであります。 東田外等大臣は でいるであります。 東田外等大臣は でいるであります。

それに関して私は海軍大臣に御

時頭の質問に難して

廣田外相

事の經濟的能

名古屋

で、ごこかごう改めるから続らばその改革の要あるは

國際情勢と

海軍費の前途

こさも、情昨年から若へられて居 つた、本年になつて連続情勢が想 のまたさは離にも老へられない。 をれから更に風感情勢はどういふ 配になるかさほますれば、歌ろ不 との無力が助去られまして、他へ は関係樂歌に於さましても、南洋

戦闘を追かなければならわさいふ

筋性で御話になっ

電々首腦會議

にキーロフのみならずスま

いての意見が請称さなってゐる かれかれるだらうからそれまで諸

して然るべきである。

なり内容なりに輸動ある

。此事實を認むる

略めない人はあるまい。既に

一工道を受け、明明の春 を記述して表現の一本子供の裏びをうな現場屋が右に左に述いてるる、単純しい吸媒の発達機能に動な を記述して表現の一本子供の裏びをうな現場屋が右に左に述いてるる、単純しい吸媒の発達機能に動な を記述して表現して、表別では、工道の者な書く関係の思想を を記述して、表別では、工道の者な書く関係の思想を を記述して、表別では、工道の者な書く関係の思想を を記述して、表別では、工道の者な書く関係の思想を を記述して、表別である。 と言うに選挙する子供、工道の者な書く関係の思想を を記述して、表別では、本の表別で、表別である。 を記述して、表別では、一方では、工道の者な書と関係である。 を記述して、表別である。 を記述して、また。 を記述して、表別である。 を記述して、表別である。 を記述して、表別である。 を記述して、表別である。 を記述して、表別である。 を記述して、表別である。 を記述して、表別である。 を記述して、表別である。 を記述して、表別である。 を記述して、また。 を記述して、 を記述して

中に頭取の運びさなつたが、響歌さはあるソ戦後業の関連なるのが、響歌さればソ戦を主への動脈がの関連ではなったが、響歌なりの関連を表示する者がある機様であるので、からないである。である、いちゃーロフ・歌等事性を表示している。である。いちゃーロフ・歌等事性を表示している。

カーリンも暗殺された方がよかつた を過べ、從来ソ戦の法度クリスマ をあざけつてかり、満洲圏で定住 た和歌したがよかった

電話の秒の

なつてゐるが、

で思
はればなら
の。
制度内容

本國歸還を嫌ふ

人分配営 な世間でも折いった。 はごうしても八个 はごうしても八个

観光會議に

三三三

取引先各位御中

主任

클롭 支로 플로 先 実ニ 숙스 옷을 限

株式會社明電舍奉天出張所奉天千代田通・卅四番地

鐵路總局參加

中における日浦無線電話の登儀を 他も級戯さなつた、順ち一月下旬 れる級戯さなつた、順ち一月下旬 いる級談さなつた、順ち一月下旬

北鐵赤系從業員

最近の國内事情から

並に教職員の取扱ひに■す

和語と確定してゐるさ云へば 答りの根本方針が決定されれ に答だ。 しから改革すべきは制

【事天鬼話】率天實業組合配合 ・ では十二日午後六時より加茂町公 ・ では十二日午後六時より加茂町公 ・ では十二日午後六時より加茂町公 ・ ではか、同動館成後最近の ・ ではか、同動館成後最近の ・ ではか、同動館成後最近の ・ ではか、同動館成後最近の ・ ではか、同動館成後最近の ・ ではか、同動館成後最近の ・ ではか、下午駅の十大 ・ では、下午駅の十大 ・ では、下午駅の十大 ・ では、下午駅の十大 ・ では、下午駅の ・ では、下午の ・ では、下の ・ では、下の ・ では、下の ・ では、下の ・ では、下の ・ では、下の ・ では

以上に内容の方にあること

れればならぬ。而して

思ふこ。

日

答さ云へば學師性に関する。

教育に開して質問してゐるが、

之れに對して松田文相は

における個別地域において新に地工せるにおける個別地域において新に地工せるに対する個別地域において新に地工せる

ることとなったが、委員 し着く効果を取りつとめるが、こ 如質に物語つてゐるものがある歌音もその優別なるもの 東北勝各職に底り覚謝工作班を組織し 泰天省公里に鉱都した情報その効果に対する 本東北渡後別宣撫工作班を組織し 泰天省公里に鉱都した情報その効果を取りの仕居地域を

聯合總會

奉天實業組合

機り扱いこここちらな留守にす を対したが語る がに神速したが語る

いから嫌つて来たが、

送受信機を擴張

不申新豆

不申

賣

滿支無線電話開始を見越し

軍々會社で研究中

が建設につき研究中である

容免企品安

國務院決定專項

は食出席のため上京中であった体

- 二十四日の本會議で政友會の

答へてゐる。衆國所では同じ

国新京傳話 | 伸びゆく 関帯新京のの中な経り、 関都理談局では | 屋野の都市美か、 関都理談局では | 屋野の都市美か、 関係は 本紙 | 大部で中であるが、 更に今回 | 一番・ を継ぶ中であるが、 更に今回 | 一番・ を継ぶを表します。

はその内容にわりさなしても

むべきものはない。吹むべむべきものはない。

の後二荒伯が質問してぬる。

優良建築の奬勵に

はりついてあることを思はれ

らぬ。種本的重大問題である。

建築法を制定

きは内容ばかりでなく、制度に氏の戦の辿りであるか、敗むべ

高四千百七回、 英内脈紋から満洲 取扱の昭和九年中戦湍関郵便総督 取扱の昭和九年中戦湍関郵便総督

鮮滿爲替狀況

金融合作社の活用者とい

議會は無事

終らう

邦人が多数あるな登見したが、 戸口調査な行つた成、無風の在

満鐵改組は未だ表面化せ**ぬ**

昨日歸任の

作滿鐵總裁語る

の管口端洲雕模様及び油房の特配

營口特產手持

-

青胡爪粕 潰百岁。四〇 新海産

手持に機能二〇一、二〇三衣で配

700

の河本理事

宣撫工作の成績

画。又満洲から紅城に宛てた金城の振出し四百十三萬六百六十一宛の振出し四百十三萬六百六十一

高洲から戦策に流入した統定で 五百三十五萬六千七百八十五回は

東邊道各縣下に於る

國都建設局で立案中

客に改むべきもの多きは松浦の。之れに則して松田文相は、

の含めに

薫の有力者を

文献省その の原因さなつた。準期政算混合さがなかった。これが文教不振 になった。政策時府になって を支相に置いたり、第四の原情 のは依然さらて伴食者たるな

(=)

議會で輕視

軾

說

される文教

想人格などにも以上の原因が機能をいこさを知り、軟職員の思 たの教育の改革を行は人させたの、職業の富勢擴張にも利用され、国来組俗の種物から生どされ、国来組俗の種物から生ど ば、先づ以上の軽過な認識せれ 交送も制度の改勝新設しすべて

傾的になり、勝つて教育は更に

ならの。松田文相は制度内容全 四.

◆銀月ラッシュアワーの電車な見るさ中央がカラで開催に齢生りになって無を置て過ぎてしまふにからの概で置きして中東をでして、三輪とのみでその他を変は二、三輪とのみでその他を変は二、三輪とのかでその他である。これは乗客が動内護徹を離んせれためにも因らうが主なる原因は、

不際の時間が高

けてやるこさが形要であら

地金の要求をなす等の場合の要求をなる情運

から乗り後部へ降りる機にし、から乗り後部へ降りる機能に出入口のある電車は前部

→ | | | | | | | | | | | ウル

出入口が一定してゐないからで

電車乘降方法 相上以循之

内以行十五

態数札喰札なごにも便

派出所

「知はすまい(霧底は林舞でいるがなく、別に横塵で採っ

後場市況(土)回

000円

1111引

難病者の大福 ö

●神經系症緒病 ●婦人科、子宮後屈 たてみり

奉天每日新聞社极上 湛

気の捷径) 治療日 野川緑」

東和タイピスト

延みりん干百分・三五 か切潰一瓶・七五 丸・干百分・四〇

甲南奈夏濱百夕·四五 教の子』版・三五 看女雲丹濱·城·七五 不思議な味」紙・四五 カラスミナタ -00

交票企会会会

○○版軍屬收賄事件に付○○廠出入商人○○版軍屬收賄事件に付○○廠出入商人として一應奉天憲兵隊の取訓べを受けたる事あるも、右の記事の如く新京憲兵隊に檢爆せられ軍法會議に附せられたる云への事實無之候右御挨拶申上候也 告部 102四四九

記憶力を増進するはれや 整井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定 **电**交 2 六五四四番 大連市兒 语司三 1 一般明代復二

五人町伊里市这六

(日曜水)

大陸に波うつ感激の日章旗

祖國愛の意氣揚る

東洋大學和

中野山谷三年的东巴信港的四川,新長野縣。

電氣強機一械衛 建五耳器 新希望者は三月二十日 (本) 一年 日 (本) 一年 (本) 一年

本のである。 本語のである。 本語のでは、本語のである。 本語のでは、本語のでは、本語のである。 本語のでは、本

延吉憲兵分隊の

紀元·建國 の佳き日

織の除地なき感況を至し、民によりさしもの記念公 り押し寄せた参加各限性。

(上)新京の記念大講演會 (国内は連

局拉街税捐局襲撃の

産業株式會社を設立

本までも専り書かせる
本までも専り書かせる
本までも専り書かせる
本までも専り書かせる
を以
をいよく一般工事が完成したの
に
など
で、十一日や元酚の能き日な悪い
のこくて、十一日や元酚の能き日な悪い
のこくは含性調美に福り講響音院
で、十一日や元酚の能き日な悪い
のこくは含性調美に福り講響音院
で、十一日や元酚の能き日な悪い
の時途に死去葬儀は十二日午後四年の以
たづその時報の第一季を市中の
に
なまでも専り書かせる
本までも専り書かせる

武藏高黑工科學校

大阪 ハ 高 単力年齢を不同属時入屋許可さい 大阪 ハ 高 単力年齢を不同属時入屋許可さ

合流を準備 一般國婦ご

納會を兼ねて開催

ト大會

大石樓 文本 (大石樓) 大石樓 (大石樓) (大石柱) (大石柱)

本 () 本 (

東京齒科醫專 所 在 東京神田三崎町

作組 本校要覧 (要恥券)(試)

教具保姆傳灣 東京府女子師範學校內東京府女子師範學校內 東京府女子師範學校內 東京府女子師範學校內

門日本曲科華真思 就職務 期日 三月四日、五日 三月三日 名 高 士 見 町 學表核

△國文科 △英文科 △宗教科 △按藤科 ○特典、本科及研究科学書生二、中等後典無試験検定ノ特典の 類響 受付。一月八日ョリ三月末日迄の 願書 受付。一月八日ョリ三月末日迄 學生 募集 ●入學案內要部参二機

校長下田歌子《祖本·繼行·於繼級》 實踐女子專門學校

電燈料金の

支拂延期を決議

錦州第二回市民大會

東京女子學學校

【著名學校案

は限して一日ゴム六

一個は解析で二百

レスポタン三個

丈一段四次, 術一段

解圖一尺六寸。

村 料 ス、眼色四オンス、 駅の四本針、

日

簡單に出來ます

是非作のて上げて下さい---

後身、袖ぐりは前身さ同様派徒の る反動館は同じやうに動かます。 めし、終り三目を三ツーして止め

屋が四つぐらるさいふのから、

用ひなければなりません。

せるためには赤は神色、眼は線が

かつたものな

変りの即は悪糖等二目 気部代せたし、ほつれ上に置き (二十九日)

當地では、下級変形であ

小野教覧をして野つた者でござい

なりたいのだが

してみたくなりま

した。しかし、

してこんなのは如何です。之は赤さ脱さいふ變つた配色で新て來ました。六、七歳年後の女の兄のドレスで恰好な機械さて來ました。六、七歳年後の女の兄のドレスで恰好な機械さ

て百里づつ旅ぐりにうつる。ラグラン検査服職で三里代せよめ、夫ラン検査服職で三里代せよめ、夫別から表際毎に一里づゝ七回演らいから表際毎に一里づゝ七回演ら

東東遠は、下縁屋さんにも、入谷

室料を取つてあるものを下谷乗さ

顧問。

新學期装に

赤さ鼠の變つた色を配した

始める御家庭

宿を

この點・ご注意下さい

になってるます。

モダン・ドレスの編み方

间

種のベロメー

なつけたいさいふ、人間の感情でで、 なるべく 意野に、 内崎で さいふ 治腸の 著して

一部なつけたいないふ、人間の感情でです。然も、一方からみるで、たまうていふ。温泉を養れてあつて、いふやうなこでな、肉油の人が云とりている。温泉の養れであつて、いふやうなこさな、肉油の人が云といる。温泉の養れであつて、いふやうなこさな、肉油の人が云というないない。

でした事代が、続いてあるやうです した事代が、続いてあるやうです

黄年をなっているうです

は、大のやうなお話をして下さいました。 難しい問題が起つた時には

法廷に描 実廷を通してみた世様は、ざんなものでせう。また、他律に新 すが、それにはざんな影響が必要でせう。歌舞士小野能能さん響であることから、さんでもない都果を生むことがありがちで

大切なここになります。 滋能能さ で、、滋能値な臓を作る心がけが、 で、、滋能値な臓を作る心がけが、 動し、一点形れる必要が建って 人もあるわけですから、厳緩の 次に、婦人に続する遊響で酵せばが醸成されるのぢやないでせうか いふ人もわり、女でも職業を置むりませう。中には職家に増するさ 他へば、黄低める鬼一つ振くが、近常に転

さんでもない要目に陥つてから、 も及びまずまい。病気になる前に 水中に浸し、後沙畔の砂上に味がて相手に別迎する時は、兼め馬カ

れば酸に砂なふりかけて目流した。 その見の数用の頭に大なるもの は、現な遮壁する時に、横さなる ここである。何れの腕細し、その

るのである。所謂疑

月廿八

B

平凡

いるので 響え立つ杉影県物に関れ媒の手

食住 冬の月。

れの規定を受けてあるのださいふ

なる。その最も遊れるのである。

施職大く覧き生

などといつ

12 青

13

15

8

16



狐の尾を語る、

がくずれば単は顕然さなり、又型がなくずれば単は顕然さなりて後立ち、その上多くの 事のもので、その尾は地上に失 水さなり、 酸ばるものは、そ こさは非常な苦痛であるに違いな 七極の墓で老鼓せるものや、黄

北に死の運命に見

レヴュウ

8

4 眞

る 文人

偵小説ファンを脳殺しよう と即時十萬の讀者が歓呼した。 略和五年ルバン全集全十四卷が出る と思つてね

全日本の探

も日く吹風北
も日の雪

0

0)

らか部内を瞪の

全國書店に

あ



いお嬢さんの

の強くりの目を十一目づり針に拾っている。左横の三十一目を前身にうつる。左横の三十一目を前身

y

+

風

イン紙で丁寧に包んで乗つ

であれたものも残る。 ク п

一部かな映画が迎る。そして、だらんさぶらさがのだ。あれや、これやさ即色な愛へる空に交響側の音以外に強く心に喰ひ入る側の音は、せつ 大連の激揚あたりは、物でられた傾かあい。そうさする「現実」が、あずこに騒つて着る。

その町の中央から左に

高專ラグビー

大會

工專遠征記

四名計十名、摩澤山に連れて来たま今度は湯湖から男子六名、女子のは「湯湖から男子六名、女子のない。

滿洲派遣氷上軍

鶴闘をかたる

【面局の迄銀八六は圖】

情ない。東洋一日光リンク。

畫 書 支 夫 モ 大 夫 一 一 段 増漏たつ子

七各間時限制

解脳なもつこさである。

聯珠(讀)

滿日敗退

四月 田光 流雄

濟市況 (日満

日

十三日

-ス、職業紹介事 お話「歴史に現

土居八段

OO KD

時間(大連さ同 風ニュース

局段新棋戰

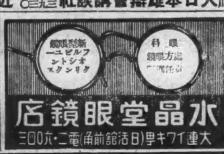
【其の二】

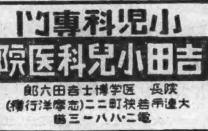
ース、レコード (大連さ尾じ)

犯 罪 王 本前を恐れぬ 戦火のお乗 競を 意と 大評判 天成の豪力 つる金づる物語 軽井澤の 手組 の捜査も元質温度プラップTOWA 浪村武加次大 六上雄籐郎佛 牧逸區 明された語 子日海一 現場に、天水一の 大水 大水 雷題 **菊池**寛 澳山脊果 不忘 辯雄本日大品 蠶錢十五價定 •













上業化實現

絹を溶かり

所生

時

前層こ そ適當であるが、

数種の 方出が登達しつと

二月中旬の特配輸送業想において る十八日の元報配を控へて依然 る十八日の元報配を控へて依然 施し大瀬滅さなつて値か二〇、四 地し大瀬滅さなつて値か二〇、四 地に大瀬滅さなつて値か二〇、四 地に大瀬滅さなつて値か二〇、四 がに速る製作物の不作による品薄 が一大瀬滅さなって値か二〇、四 が上、大瀬滅さなつて値か二〇、四 が上、大瀬滅さなつて値か二〇、四 が上、大瀬滅さなって値か二〇、四 が上、大瀬滅さなって値が二〇、四 が上、大瀬滅が上が、上、大 が上、大瀬滅が上、大 が上、大 が上、大瀬滅が上、大 が上、大 が上、大 が上、大瀬滅が上、大 が上、大 が上、大瀬滅が上、大 が上、大 が一 が上、大 が上 が上、大 が上、大 が上、大 が上、大 が上

合理化委員會を結成、一のさして注目される
・ のないて大連に連接。 反消膨脈に影覧緩撃施を無へるもの。 として注目される

全滿に共通の 商議所令制定か

取引照會案內

市場電報

大連商議乘出す

今後の日支經濟提携 五月上旬長永氏を特派 F002

◆…その具體師方法

() 神户屋株式店

を登録権が消費を登録して

東新低

低落

上海で局、法目性円和 (上海十二日登) 画業銀行の為替 禁にて乗替朝一五邦賣當の偽め投 参いて乗替朝一五邦賣當の偽め投 を値に銀行の買物ありて戻す 上海標金安偽替組さなり、賣物一服後 安値に銀行の買物ありて戻す 上海標金

施袋 休日通算海外情報は

地四分三さ保合、宮市は先限に人 無集中され期近物は見送られた

無集中され期近物は見送られた

無集中され期近物は見送られた

無線 休日通算海外市況は未橋

一四留出安、先十一安、印橋二乃至

西内の商況であったが

満済の商況であったが

海前、約定期 値 段 概數

高市は先限に小口買物あつたが

海前、約定期 値 段 概數

高市は光限に小口買物あったが

海前、約定期 値 段 概數

二十個

一世の

一世の<

麻袋弱保合

糸下放れ

期 四〇枚 四〇枚 六、三四O枚 大、三四O枚 大、三四O枚

申改送置本放營業案內 老業立以取引所創 鋪之替削 H

全満に波及 小賣業合理化運動 るので、大連職職では輸入組合職 における輸入貨物は獲定されんさする無運か機成しつゝあ ものさ見るの他なくなほなななななができます。 における輸入貨物は獲定を受ける場合の機能をは整く 反消運動の副産物

販路開拓を期し 奉天に斡旋所を新設 滿洲農事協會の試み 鐵、鋼製品を筆頭に

麥粉も躍進

約三分六里の幣間と記しています。 割七分の減少であるが、前年一月 割七分の減少であるが、前年一月

※に前年一月職員来の多量入価に 地ずれば遊湖だが一月さしては標 能量さみられる、職程は霊獣、町 膨より多量の入荷をみ、鬱達院、 ・ 地気をの他は減少、霊柑は

の増加である。この内外国品さし

漁鐵、上旬の特産輸送

麻袋(新 四) 遼河下流に水田開發 ムを造り

實業部より調査班を派遣

特産またも昂騰

奥地筋强氣で買進む

院せんさの意向を有してゐる院性人の意向を有してゐる 限するために自国 ツク主義をさりこ 國の恐慌狀態を克

見過ずべから

クク記義の

ささう 職権 はので 国

演は著るしく阻害されてゐる。 ◆・しかし編纂なプー をれて来たことはこ

高粱暴 市 況 騰ひ

日本が世界第一の野糸園であるち 将業な影響でもめ得るであらう。 そ我國は極めて有利な嫉性の下に

公司召復廣土 600000億度

なざは親様糸の様ださば、だら悪いけれど、

外市没に会政策域 題 重 商 商

世 米 三九八〇 三九八〇 出来高 三車 定期 唯 合 高 (城 八) (城 八) (城 八) (城 八) (城 八) (城 元) (x 元

たばたの式行飛

治田小兒科 門醫院 二六七二三九一四二八 十十圓圓 圓 十圓 八八十十三十 九十 圓鉄錢錢錢錢錢錢錢錢錢

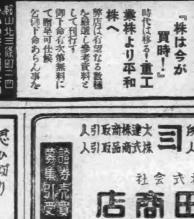


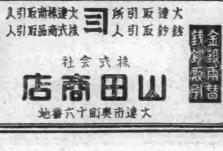
三三先

電松龍 [表展五四本 八通 丸**后**



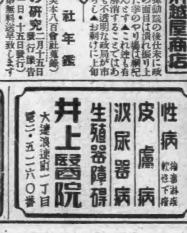
2.7610

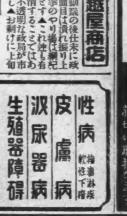






ある際さて迂濶な突込暖は禁物だなくては焼まない情勢にはかるが なくては焼まない情勢にはあるが なくては焼まない情勢にはあるが が振に材料を提供したかの殿があ があるが







連に関ってき

ス

歌したが関しなく母も死亡し、四一章でもれ二十一部のさき、日本人つ途中淅洲星で父の死を知り、悲一説の時から大達に住む叔母の手で

能で盛んな戦勢動を催し発用三千萬同版で載かに戦争を共に 名の各関地区の戦争な受ける外在京浦洲副戦撃主は領日仏撃 日浦突撃放送が行はれるが、この日丁公使が公使館で東京社 日浦突撃放送が行はれるが、この日丁公使が公使館で東京社

新京の祝典次第

の中に触るで支那人に何れる常屋 の中に触るで、アナノ、

AND ALEGINATIONS BEING

清意次美夫藏

来に建さず同心

素を育にせず

昨日大連に上陸

問題のケテイ・スロパツク嬢

大 し貼さの折れ合ひが悪 使東京で挑削琵琶に標準、横宗宗 がち曼扶までさつて四谷區・町一

東さ結婚し愛見ムツョなもうけた

宅下げ願ひ

三十一名は十二日午前八時一の会民が続日のエアドからき武勲を樹てた名誉の「するのは初めてのこと呼鳴行に或は宋智元軍の討一院婦人會では會さらて

水上署特務が大童の活動 調查人員午前中二千

一日の十二日、大連水上東高等係 | で転手古舞ののいそがしさである | 式な経療を所持し成職に属る政策では早極より | 正午までの調査人覧二千名を突破 であつた (意識は苦力の旅券検査

が二、三あったのみでいづれる正 變つた念願

留學する滿人青年

日本の鐵道學校へ

一 行 六 十 名

元訓導松尾氏も

台喚收容さる

森氏に絡む詐欺の嫌疑で

昨日後檢察官會議



【札幌十二】日歌園通】オリ

るや否やな地です

外副選手動名も選定したが副選手

と激戦

銓衡の結果發表

渡邊鐵工所全滅

版事候に 膨出されてる 膨出から一条

郷放の意味らとい

施く決定動表を見た、選手名次の施く決定動表を見た、選手名次の

飛行機六臺モーター八百燒失

・ 火郷顕技・安建五郎(札幌) 龍田玻次(早大)宮島駅(小標高) 伊黒正次(北大OB) 南) 伊黒正次(北大OB)・ 直接三(青森) 山田銀三(青森)

順口勇(北大OB)

福岡市外の火事

戦士高岡の見込、同工場は経

オリムピック スキー選手

スキー選手権大會の成績を参考さ









高務指導官戰死 賊團

お低したばかりて其の殲骸を置き出患本月四日中央鬱繁態校な空業は来る十四日午後四時半より浦鰀三回クロス・カンツリー・レース

惜まれる五常縣の樋田氏

す

は 平 坦造

9

鄭國務總理筆の額も見事に

吉林丸の

新裝成る

十二日本社を訪れ挨拶を述べた大巡支部幹事河本、牧野順夫人

において行ふ事定であるが計版さ 概以風放回部事電氏の本郷は常地

調べは所報の如く十一日午後七時 の窓下け運動を開始をならてゐる略度際観に続する財 護士間では十二日午前早くも身橋歌されてゐるが、今回事代の核心 様で各数疑者より俗観された各歌のの物性者を出すてあらうさ観 財職べ一股液を告ぐるに至った模

ご日浦連裕艦 其の下に米塗 本質氏の書を

りの概なつけた転など

白衣の勇士着連

★☆ 國防婦人會の初出迎

1種物生課長夫人 新型を入べるは俗類のため十二 日午前二時處ケ瀧水明莊六の自邸 で死去らた、十三日午後四時天神 で死去らた、十三日午後四時天神 で死去らた、十三日午後四時天神 で死去らた、十三日午後四時天神 で死去らた。十三日午後四時天神 で死去らた。十三日午後四時天神 で死去らた。十三日午後四時天神 大庭大將逝去『東京十二日養繭通』陸軍後備大庭二郎大将は十一日淀積属下落合の自邸で逝去した。李年七十二

西县 の後

の指令せその他の顕像上目取りは 未定である、原里線両においては 十二日午後一時より悪郷を行つた ので監場においても同時線に蒙察 程成された大日本園防婦人會四婦支部幹事挨拶 二日前三時半)

禹壽節の當日

東京の慶び

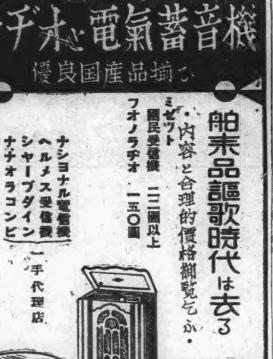
留學生は盛な祝賀 ー公使祝辭を受

巡査の第六處

見事に適中

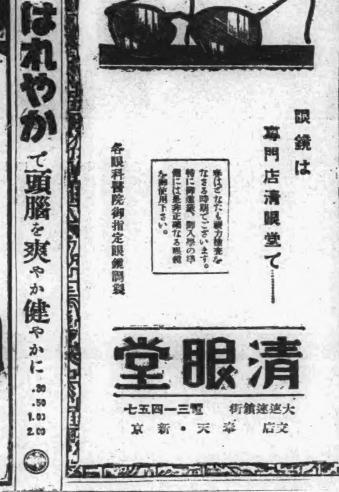
愛宕町の阿片窟檢學

電 氣



梶田小兒科醫院







モス友仙・色モス・富士網・其の他無地もの小ぎれ +80 +=== 毎回忽を賣切れ 帶一破格一 素晴ら、御好評の小ぎれデ 三河帶心 四十五錢也 安賣 城町 些 高

淌

なさ怒った客

光

牛乳

シャブ キキメ

しの油断からで

當はスグ立効丸で!肺炎

肋膜炎も

帯戒せよノ

錦本丹寶田守

町仲瑞之豫區谷下市京東

下宿 藤樹町九五本一本家米村 電公之九三二九香

守書 邦交会イン 大連市大山通

電(2)七八五九番

大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前)

强力治 本 新 薬 生 相 原 正 義 先 生 創

製

小林又七支店

在り歌のお方さ花じ事る」

共に構造の土さ意敬される村医にも織川の名土大久保彦左衛門

記憶 四半、四、二種房ガス国 の音町二六番地八、四小

水蛭 有ります

電(多)入二〇三番

条 肝

名乗店にあり

Ш

成る御方の百融を終えるまでも際なる方。係し郷松君は天下の主に

日陰町さかひや電人2)五四三七番

博士 「「一大連位置の 「一大連市演連町五丁目二百一番地 大連市演連町五丁目二百一番地 大連市演連町五丁目二百一番地 「一番地 「一番地

主

cip

日

生态人用 整話二九八番 整話二九八番

紙店電(2)五四三九番

天帆・高級御化粧紙は

て動める事になりま 1が丘人もある。また鰕松君の乳は一切落門の中れて行く。何もろ常里引

版は重衣だナ、これは安しい。 女中 及用年齢十八歳より四七 歳まで本人面談 まで本人面談

フョー品画館 新古墳 特別総同不定 大力 新古墳 電気 大力 新古墳 電気 大力 新古墳 電

派遣

和政婦派通動住公司化6

不用 品親切本位買受

ミシン電(ヨン六六八四

小店 具十八歲之本人 濒野 出札

女店 員入用年齡二十歲迄但 深遺多忙會員至急募集 誠心看護婦會主 誠心看護婦會主 主 職人ボーイ店具其他勞動者 日滿紹介社 電話ニー三九二〇 日滿紹介社 電話ニー三九二〇 早川版科際 大連市西通九三常盤橋附近 大連市西通九三常盤橋附近 性膚皮

較正山月(入院應需) 若狭町 電話Coつミセベル番目 日一行正 「軍者狭町人る」)

内

を妙守ゲス時なんこ

樂

说: ff: 500 地。被一転 す 単能る る る 転 る た 数たた 時 時 便 時 時 時 時 時 ++

本丹黃一 等 兵 治 田 町仲職之池區谷下市京東 店本 番五八九二京東書撰 二筋機類長區南市版大 店支 看九三七七五阪大善藥

石炭、倉木 火災海上保險株式會社 無原 矢 城市 高 電話三〇六番 電話三〇六番

有安全なな

大連日曜町さかい本店 仕立京吳服卸

本家政婦(論標) 「本本を整へ御期待に副権容を整へ御期待に副

で所念して居りまへ御期待に副

冷え込みの

朝日紹介所

治療に豫防に―絶對中毒の恐なき

温暖 3 ゥ

> 一方案田守一 出振妙



因つて一刻も速く手當が肝要。 炎を患ひ深き女性の悩みに沈む 炎を患ひ深き女性の悩みに沈む により直に臨粘膜より吸收され膀胱内により直に臨粘膜より吸收され膀胱内に入つて殺菌性の尿三化し放尿時殺菌 作用を行ひつ、排出する効力を有す。 その薬効の説明は茲に干萬言を費すよ りも多くの服薬者の質話若くは數日間 の試服に由つて事實を知られよ。 内地海外到る處の樂店にあり

優の領領人方の御幣組をおするめいたします。

を調節する効果が、動しく、連用しても囲動中毒の危険はありません。 ・ そのため切つて味美・助腹美術に悪態の作用によつて、よく身質を進め、動

置きます。 物配して恋るべき頻繁の難とならぬやう、特に冷眠の方、素質に

熱は、生理の自療作用ですからこれを意味の拝要値で無理に解べると、勢が飛むし

養熱を無理に排へると何故危險

\$3

深道洗練又は局所療法をやりたがる。 まうしてウンミ後悔する。その恐るべき弊害の責例を示せば 一、尿道洗練又は局所療法をやりたがる。 きがまの責例を示せば 一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の 臭へ押しこみ睾丸を浸されて膀胱カタ 炎こなり膀胱を等の餘病を悲き起す。 十中八九粒は之れでやられる。 一、患者の尿道は劇しく爛れてゐるか ら難で刺す様に痛む、其處へヨム 情やスポイトを挿入して樂液を注 入するこの刺戟のため却つて排膿 以上自家尿道洗練局所療法なごは極め を出す事がある。 是 七日中三 養養元 村製劑所 十十二日日 十五 Rを接続する。 と悟せればならぬ が療法なさは極め

朝远日本朝野

月十六日

本劑の特徴

大月月

四

船船出

効め速し

洗滌の危险

服樂翌朝尿は藍色に變じ强を外に放出しき又危險多さ自家に知るには服樂前はこの恐るには服樂前ととしまふ、故に知るには服樂前はこの恐るとは、一川の樂前とと、故事が出来る。 「知るには服樂前はこの恐るとは、 「知るには服樂前はこの恐るとは、 「知るには服樂前はこの恐るとは、 「知るには服樂前はこの恐るとは、 「知るには服樂前はこの恐るとは、 「知るには服樂前はこの恐るとは、 「知るには服樂前と別多さ自家と 「知るには服樂前と別多さ自家と 「知るには服樂前と別多さ自家と 「知る」と、 「知る」、 「知る」と、 「知る」、 「知る」 「知る」、 「知る」、 「知る」 「知る」

恐ろしき

淋病の黴菌